京城日報

[illegible]買聲勝にて二…十六錢より三錢と押し四錢引先九圓十錢と五錢安に寄付たるも…て動かず遂前…に十二錢と放出したり…三日後場 小限…

▲前場の商戰 [illegible]

▲新動機俟ち [illegible]居る者ならん…たる期待せられしに…

▲格付發表さる [illegible]

△期米前途觀 大阪の…新市以外の大勢を根じ…

[illegible]五十錢大上…

◉支那回答内容

帝國及英露の勸告に對し

一日日露英三國公使に致したる北京政府の回答内容は左の如し(北京特電)

帝政延期に關する勸告に對し深く感謝す東洋の平和維持に就ては支那も同感なり勸告に隨つて帝政を延期せば却て内亂を釀す虞れあり帝政遂行に就ては各諸將軍等より治安保障の電報あり國内の革命黨に對しては十分取締をなし居れば騷擾の虞れなし只海外或は租界内の革命黨に對しては貴國より十分取締られたし上海長江一帶其の他も貴國の杞憂せらるゝが如き不穩の形勢なし

雜報

◉定款内容

半島の商工業是より多々益々發達せん

朝鮮商業會議所令に基く京城商業會議所の定款は曩に原田金之祐、大村友之亟の兩氏に依りて起草中の所此程全く稿を脱せしを以て一日京城日本人商業會議所に於て開會の京城商業會議所設立發起人總會に提出して一同に贊否を諮りたるに何等の異議なく一同之れを承認したるにより更に當日來會せる五十餘名の發起人に對して署名捺印を求め續て會員有資格者三分の二以上の連署をも取りたる上近々其筋に豫算書を添へ認可申請を提出し當局の指令を得然る後定款たるの實効を生ずる順序なるが大體に於て申請案通り認可指令に接するものと見て差支なかるべし而して其新定款の内容は大要現行の京城日本人商業會議所定款と大同小異なれども亦著しく改善されたる點無きにあらず今其要點を摘錄すれば左の如し

▲評議員の選擧 會議所の會員たる資格は會議所の地區内に於て營業所又は事務所を有し所の營業税年額十三圓以上を納め商法第二六三、二六四の三乃至六又は八乃至十二號等に掲げたる行爲を爲すことを業とする者製造加工に關する行爲を爲すことを業とするもの及び取引所等の代表者又は其營業者等とし選擧により擧げらるゝ評議員は其數を卅名と定めたり評議員に當選す可き内地人及び朝鮮人の割合は毎改選期に各會議所經費の負擔力を基礎として役員會は其員數を決定し之を告示するものなり評議員の改選期は毎期年の十二月十五日とし其選擧の方法は從來の如く二級制にて毎年十月一日現在にて十月三十一日迄に選擧人名簿を調製し一週間縱覽せしめたる後單記無記名を以て投票を爲し朝鮮總督の指名したる五名の選擧委員に依つて之れを執行するものなり其當選は内地人及び朝鮮人毎に有效投票の多數に依り決定するもの也若し得票同數なる時は生年月日の早き者を當選者と定めたり

▲役員の權限 役員に二箇年の任期とし會頭一、副會頭二、常議員四と定め夫々權限を規定したるが就中會頭權限の如きは全く新設にかゝる項目多く其のため會頭權の過重を叫ぶ者すらある位なり即ち一項より十二項に涉る權限の内副會頭及び常議員專任事務の監理、職員の任免、定款違反者の處分、二百圓以内の豫備費支出、役員會を開く暇なき場合の會務專行、評議員の辭職承認等の權を附與したりしを從來の定款中單に『會頭は本會議所を代表し一切の事務を統轄す』とありたるものに比すれば多大の差と云ふべし更に副會頭は會計事務を監督し會議所の所有財産及び備品を管理し總て會計上の責任を擔任し常議員は商工業の狀況及び統計の調査並に商工業の改善發達に必要なる方案の調査を擔任する等全然從來の定款と其趣を異にせり

▲議員の罰則其他 從來商業會議所の會合と云へば規定の時間に開會されたる例は嘗の一回だもなく常時先引後押的に引出策を講じ辛ふじて會議の定數に達し始めて開會するを例とし自他共に甚だ迷惑を蒙れる弊害ありしが新定款第六十條に於ては『評議員にして開會通知時刻後一時間を經過するも無届出席せざること連續三回に及ぶときは評議員會の決議を經て之を退任せしむ此場合に於ては退任を拒む事を得ず』て殆んど死刑に等しき罰則を設けたるは遲刻常習議員に取り將に頂門の一針と謂ふ可きなり此外第七章の職務に於ては從來の職員の外に副書記長一名及び囑托若干名を加へたると第八章會計の第九十九條に於て『賦課金を徴集期日内に納入せざる者には督促狀を發す但し手數料金二十錢を徴集す』と云ふ課金強制權の一項を設け又第九章定款違反者の處分に於ては『此處分に對しては本會議所會員は異議を申立つることを得す』『會頭は定款違反者の處分に關し過怠金百圓以内を科する職權を有す』の二項を加へて會議所に大權能を與へたる等の如きは最も顯著なる例證にして是に由て半島商工業の改良發達は今後益々多々促進せらるべし尚ほ議事規則、給與規則、處務及び服務細程等あるも之れと省略したり

◉獨逸の銀貨融通

昨今獨逸に於ける銅の價格は平素の十五倍にも暴騰せる形勢なれば獨逸政府は最近融通中の銅貨幣を引揚げこれを溶解して軍用品に充つるの已むなきに至りたるものゝ如く十四日入電によれば獨逸政府は十月一日より五ペンニッヒ(一部の一錢二厘五毛に當る)の銀貨幣一億箇を鑄造融通しつゝありと(大阪)

▲米棉積取傭船成る

米棉積取に關しては船腹不足の折柄所定の積取捗々しからず大阪棉花業者は傭船により其の補充を企畫し今回東洋汽船の神洋丸(三千八百五十噸)岸本汽船大連丸(五千四百噸)を九十仙にて積取らす事に傭船契約成立せし由兩船は何れも十二月上旬桑港出帆の筈にて神洋丸は四千俵大連丸は三千俵を積取るべしと(大阪)

◉調査員會變更

高等土地調査委員會の官制變更に伴ひ委員會組織を變更して三部となし爾今毎週一部は月曜日、二部は水曜日、三部は木曜日を期し何れも午後一時三十分より總督府會議室に於て委員會を開催するに決し三日より實行の事となれり

◉職員慰勞宴

山縣政務總監は事務總長として三日午後六時三十分より共進會關係職員を朝鮮ホテルに招き慰勞の宴を張れり

◉政務總監居殘

諸大官の東上は五六日山縣政務總監は公務の爲め大典參列を拜辭し居殘りに決せるが總督府各部長官、所屬官署長官、道長官、局長、上林山林課長、伊藤遞信技師、有賀京畿道事務官、亥角警務官、伊藤鐵道技師、貝塚務官、森安專賣官、白井武官の諸氏は何れも四日乃至六日までに南大門驛若くは龍山驛發汽車にて參列の途に就く可し

◉朝鮮貴族出發

御大典に召されし朝鮮貴族の出發期左の如く決定したり

▲三日午前南大門驛發 子爵閔丙奭、子爵李完武、子爵尹德榮何れも下關一泊

▲三日午後南大門驛發 男爵韓昌洙、四日釜山地方に一泊翌日連絡船

▲四日午前南大門驛發 男爵李允用

▲四日午後南大門驛發 男爵金宗漢、伯爵李完用、子爵朴齊純、子爵趙重應

▲五日午前南大門驛發 子爵宋秉畯、子爵閔泳徽、男爵趙東潤

▲六日午前南大門驛發 侯爵李載覺、伯爵李址鎔、伯爵任善準、伯爵李載崑、子爵趙民熙、男爵朴齊斌、男爵朴箕陽、男爵兪吉濬

因に男爵閔泳綺氏は目下上海滯在中なれば出發期は不明なり

◉大典參列者出發

吉原東拓總裁、閔李王職長官、小宮同次官並に原田朝郵社長は御大禮參列の爲め何れも三日午前八時半南大門驛發列車にて東上の途に就きたり

◉國分長官東上期

司法部長官國分三亥氏は大典參列の爲め六日朝南大門驛發汽車にて京都に向ふ

◉小松翰長東上期

中樞院書記官長小松綠氏は大典參列の爲め五日午後八時五十分南大門驛發汽車にて京都に赴く

東京方面電報不著

◉製作品引續き販賣

工業傳習所にては共進會の閉會中生徒の製作品を所内に陳列して即賣し居たるが閉會後も尚ほ紙類、家具類等其他多少の殘品あれば引續き希望者に販賣すべしと

◉朝鮮銀行券發行高

朝鮮銀行に於ける十月二十四日より同三十日に至る調の券發行平均高は二千六百三十六萬七千七百四十四圓にして兌換準備發行平均高八百九十六萬五千八百二十六圓保證準備發行平均高一千七百四十萬一千九百十八圓なりと

人事消息

▲鈴木隆氏(忠北道長官) 御大典參列の爲め二日出發上洛

▲李軫鎬氏(慶北道長官) 同上

▲岩佐祿太郎氏(陸軍一等主計正) 二日釜山經過東上

▲竹扉夫人(竹扉子爵夫人) 同上

▲吉村謙一郎氏(慶北第二部長) 二日午前釜山着大邱へ歸任

▲平井晴二郎氏(支那政府顧問工學博士) 三日午後七時五十分南大門通過内地へ

▲志賀重昂氏 三日午後十時十分南大門發東上

▲齋江達次郎氏(鎭江商會主) 三日朝滿洲より歸京

南言北語

支那帝政に對する日本の警告は上出來だと云つて居る内に滿蒙方面の排日は何うだらう▲殊に遼西に於ける居留邦人に正式に退去を命じ▲剩さへ危害を加へんとしたなどは其儘で置くべき事柄ではあるまい▲日支新條約が文字に現れた丈けのものならば文句はないが實際に摘用せらるゝものとすれば支那は同條約の一部を蹂躪したものではあるまいか▲支那では遼西は奉天省でない直隸省に屬して外直隸と云ふのだ▲直隸省は日支條約中には含まれて居ないと主張して居る▲其れで見ると支那には條約後新地圖が勝手に出來て條約の時には彼れであつたが今では違つて居ますよでは條約は何の効もないものだ▲帝政と之れとは全く別問題だチト此の方面へも力を入れねば表門へ釘をさしても裏門が明け放しぢや泥棒は大手を振つて這入つて來るよ▲泥棒と云へば天下を騷がした宇治火藥庫怪漢侵入事件は何の事だ歩哨の出鱈目であつたとは馬鹿々々しいにも程がある▲而も好い加減世間を騷がした後で嘘でしたとは益々以て驚かさる次第である▲澤山な軍人の中には勿論臆病なものもあるだらうが其れを又た怪談抔で脅すから愈々腰が脱けて其樣な失態をする事になる軍事當局者は新たなる經驗を得た譯だ笑ひ事ぢやないよ▲内地の中國邊で綠林團と云ふヂゴマ黨が橫暴を極めて居る其のやり方は如何にも活動寫眞然として居る處から見ると▲活動寫眞の世上の感化を思ひやらるゝ之れ亦た當局者の取締を要する事は疾うから分つて居るが▲猶ほ一層研究する必要があるイヤ眞面目腐つて云ふのは眞實心配だからナア感歎に跗いて貰つては困る

朝刊と合せて八頁
定價 [illegible]
發行所 合資會社 京城日報社 京城太平通一丁目
[illegible]

新たに出たる日記界の覇王

大正五年 國民日記

◉其の特色

▲國民日記は日本國民の誰れでもが毎日使つて最も便利なやうに特別に考へて作られた最新式の日記です

▲國民日記は日本國民の趣味に適ふ優美で然かも高尚な日記で體裁と云ひ紙質と云ひ頗る上等な日記です

▲國民日記の各頁には其日に最も親しみのある各方面の智識及び文學が如何にも巧に配列さたてあります

▲國民日記には從來有り觸れた日記に類の無い種々の有益な統計家庭便覽歳事記等が附錄になつてゐます

▲國民日記の如き美麗で然かも念の入つたものを斯んな安價で提供するのは實に破天荒の事實であります

◉定價金四十五錢 郵税金八錢

發賣所 京城太平町一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

男爵神田乃武先生推薦 入江祝衛先生編 本日發賣

作文本位 英文法辭典

四六判千三百頁定價貳圓卅錢 五萬部限特價壹圓八拾錢 送料十二錢・新版土四十錢 見本進呈 往復端書

辭典界未曾有の創作たる本書出現して英作文の疑義立ち所に氷解す

文典を實用化せんとの新らしき企に成れる本書の如きは英米にも未だ曾つて比類なき所にして作文會話解釋の資料として必須の語句十萬を網羅し此れが檢索には特に斬新なる方法を施したり。されば求めんと欲する語句は瞬間にして之れを得可し。これ正さに今日の如く繁劇なる社會に於て何人にも歡迎せらる可き頗る up-to-date の辭典なり。本書を有すること一日の遲きは單に一日の悔にあらざることは論ふ先づ見本に接つて首肯せられよんことを

七大特色
▲文法を知らずして英文を綴り得るは本書の目的……
▲適切平易なる全譯を附せる用例無慮十萬餘句……
▲前置詞、副詞、冠詞の用法イタリツクにて一目瞭然
▲主要の語は黑文字を用ひ檢索に便す……
▲英文解釋、英作文、和文英譯、日常會話の一大資料
▲取材多方面に亘り各句信賴すべき典據を有す……
▲必須の語句は他の辭典中に求むる能はざる用法を悉く網羅せり

東京市神田區錦町壹丁目貳番地 振替東京二三九三三 電本四三八六 博育堂

仁川米豆取引所 三日の二月限 [illegible]

出來ない相談を何う片付けるか

三角方策＝敵は獨逸＝志賀重昻氏談

非常に蕃殖力の強い日本も人口増加率に現れた所で見ると死亡百に對する百一、二といふ哀れな狀態で三等國のポルトガルと漸く同一程度の所に居る、當面の友國たる露西亞

■現に敵國なる

獨逸に比べては比較にならぬものである、然もなほ朝鮮を外にして年々六七萬の人口が増加しつゝある、六七萬と云へば滋賀縣位の人の一人も住まぬ土地が毎年生れねばならぬ譯だ、勿論近江の國丈の土地が年を追うて日本に附加されるといふ事は困難なことである、出來ない相談である、その結果は地力が遞減する、生産不足、生活困難さなるは理の當然で最近十箇年間に農家の滯納處分を受けて破産した者が約三萬戶に達せんとする有樣だ、而してその滯納處分者には一圓以上の者無く五十錢平均の滯納の爲めに破産してゐる、又日本の物産として三歳の童兒も知つてゐる南部駒、日光の麻、紀州密柑の如きを始めとして各種の産物は年と共に衰微し

■消極的方針を

執るの外無き傾向を生じつゝある、今朝も車中で偶然平北道長官の川上君に會つて色々話をした際、同氏の故郷なる伊豫の國の東部即ち東豫はコツピー紙の産地で日本全國は勿論朝鮮總督府の需要にも應じてゐた程なので『相變らず盛んでせうね』と云つた處、同氏は憮然として「いやもう困つたものです日に〳〵沈淪の方で」と語つて居られた、如斯日本全國の名物と云はれる物は皆悲境に陷り國民の生活は困窮に赴く一方である此狀態は英國の經歷と同一軌道を歩むで居るものである、即ち土地狹く人口多く地價高く地力の盡きた

■肥料を多量に、

要する島國が土地は廣く人口は少く肥料を要せず、要したとしても土地を擴げて補充して行く事の出來る大陸に壓迫された場合當然踏む所の行程であつて日本は開ける事が遲つた丈にその影響も後れたのであるが今や其徴候を現しつゝあるのだ早晩來る可き運命が來かゝつてゐるのである、英國は此悲しむ可き運命に對して如何なる方策を執つたか英國は全世界に殖民を行つて、海軍の擴張を行ひ、其政策の下に總てを統一し、系統的國是を立て今日に至つたのである、日本の國是も亦此所に置かれねばならぬのである、余は最近十五年來昨年巴奈馬運河の開通で隣國と爲つた玖瑪の

■大統領に會ひ

に行つたまで此事を聊か注意して世界各地を視察したのであるが今は既早各國の繩張りが嚴重に行き渡つて日本人の發展する餘地は實に少くなつて居る、之れから英國の智を學ぶといふ事は出來ぬそこで現在の日本國民はお互に飯を食べる事が出來るとしても年六七萬の人口増加を如何にするかといふ問題に逢著する、余の意見としては朝鮮の新領土、滿蒙の勢力範圍に在るを幸ひに、朝鮮及び滿蒙の地を原料の大産地たらしめ、日本の島國に住める國民は數學

■理化學の研究

に全力を擧げ頭を科學的に養成して大陸から得た原料を收約的に安く、善く、早く加工する、彼のメード、イン、ジャーマニーで獨逸品が各地に歡用された樣に日本の工業品を進め四億の生靈を有する隣邦支那へ易出ろの方策を執るのが最上の策であると信ずる、即ち大陸に於て生産し、島に於て加工し、支那に輸出する此三角方策を國是とするの外道が無いと思ふ、向ほ吾が國將來の敵は戰後に於ても獨逸であることを知らねばならぬ、支那に於ける競爭者は獨逸である、そこへ若し米國も加わる如き事があつては日本にとつては大打撃である、或方面には日米戰爭の事を云ひ

■米國との親善

を破らんとする如き議論を爲す者もあるが之れは大なる間違ひで此意味から米國を牽制して行く要はあるけれども飽までも米國とは親善を圖らねばならぬ、又一方教育の方針もこゝに基礎を置いてかゝらねばならぬので、幸ひ朝鮮には總督府編纂の教科書があるが、滿洲方面では未だ内地のものを其まゝ用ひてゐる、それについて余が今回の旅行中長谷の小學校長が訪ねて來ての話と蒙古境に在る小學校長の話とが期せずして一致してゐたのは面白いことであつた、兩校長の話は『どうも滿蒙開發等と云つても教科書の中に鑛山公の新しい木の植林のことが少し有る位で他には何も

■直接教育資料

となる樣なものゝないのは困ます』といふ事であつた、之れは内地に於ける小國民教育に於ても大に考へねばならぬことで、吾が國の少年に大陸發展的氣風を養ふといふには先づ教科書その物から改良せねばならぬものがあると思ふ

全市悅に湧かん

京城府の大典奉祝の儀は既報の如くなるが今日迄の分には時日の決定あるも時間の未定なりしもの又は時間の決定したるものも時日の決定せざるものありしが三日京城府にては左の如く全部確定したる御大禮奉祝次第書を發表したり

▲京城神社祭祀 十日及び十四日の兩日共午前十時

を期し京城神社に於て谷村神官司式の下に大典奉祝の祭祀を行ふ筈なれば府民一般必ず參拜されたしとのことなり

▲奉祝式

十日景福宮内の勤政殿に於て府民一般の大典奉祝式を行ふ其式の順序は金谷府尹の司會にて式を行ふものにて各委員及び係員は當日午後一時迄に式場に參集し午後二時より受付を開始するに付き參會者は必ず名刺を差出す可しと三時に至りて受付を閉ぢ直ちに參列者一同式場に臨み式を開始す斯て三時三十分に至り司會者の發聲にて萬歲を三唱す一同は之れに和し敬禮の後ち閉會する順序にて此間約三十分なり

▲奉祝宴會

十七日景福宮内慶會樓に於て府民一般のため奉祝宴會を開催す司會者は金谷府尹とし其の順序は正午迄委員及び係員會場に參集し午後一時より受付を開始するにより來會者は豫め交附を受けたる會員章を差出して入場す可く其宴會は午後一時三十分來賓着席し第一煙竹の合圖にて食堂を開始し奏樂府尹の挨拶君ケ代の合唱萬歲の三唱あり會堂を閉ぢ引續き模擬店及び餘興を開始して隨時散會の筈なるが出席者は約三千人の豫定なり

▲提灯行列

十六日夜は官公私立學校生徒一萬五千餘人の提灯行列あり總督官邸に參集して萬歲を奉唱する筈なり次の十七日は府民一般聯合の提灯行列を行ふ筈なれば必ず毎戶一人宛出動を希望すとのことなり併しながら今回の行列は普通の場合と大に其趣を異にするを以て從來の如く廣告的の行燈又は提灯は勿論其行列の服裝も極めて質素なるを旨とし靜粛に奉祝の意を表したきものなり

▲京都の方向

十日午後三時半を期し京都の方向に向つて萬歲を奉唱する筈なるが其京都の方向は京城より東南の方面なりと

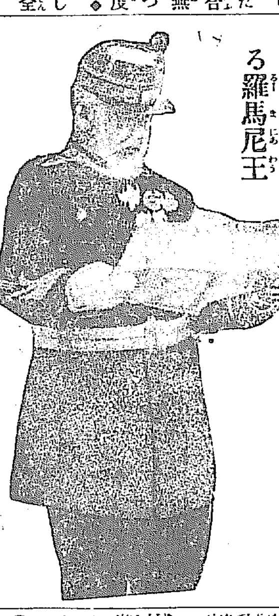
寶の國を誰が取る乎

■色眼を使ひ分けた羅馬尼■

嚴正中立を標榜して居つたルーマニヤが露兵に其國内の通過を許したのは既に聯合軍側に好意的に傾いた譯だ

■立派な好意的

中立國となつたのだ其理由に據つて獨逸から打たれても言分は無い譯だ其れでゐ作らまだルーマニヤは聯合軍側に參加出兵するとは言はない無論言へないのだがルーマニヤになつて見ても此際さうハキ〳〵した態度に出られない處もあるだらう元來ルーマニヤは土耳古領だつたのだ其れが一八七八年露土戰爭の結果サンステフアノ條約に據りセルビア、モンテネグロなどと



地圖を按ずる羅馬尼王

■一緒に獨立す

る事になり更に伯林會議の結果確實に獨立する事になつたのだ此表面の歴史から言へばルーマニアに取つては露西亞は大恩人であるべき筈だのに思ひきや露西亞とルーマニアとは其國民に流れてゐる血が異つてゐるルーマニア人にはラテン人種の血が流れ露西亞人にはスラヴ人種の血が流れてゐるルーマニヤは一八七八年露土戰爭の結果として半月旗下を離れはしたものゝ

■若し露西亞が

土耳古に代つてダーダネルスの鑰を握る事となれば勢ひとして自國は露西に呑込まれる恐れがある夫れが唯一の恐怖なのだ然も既に一年間以上續けられた今次の戰爭は聯合列國が容易に獨墺を潰滅せしめ得ない事實である下手に飛出して弱い方に味方でもしようものなら其れが其國の最後だ丁度相撲でも見てゐる樣に強い方勝つた方に贔負はつく然も其れが自國の興亡にも影響する事であつて見れば尚更愼重に懸らねばならない譯だ處が

■其愼重が往々

にして日和見となる全くバルカンの小弱國は日和見をしてゐるのだ幼稚園の運動會ではないが勝つた方がいゝ譯だ元來バルカンの地たるや露獨英殊に露西亞にとつては一國を賭しても南下の通路たらしめ度い處なのだ處が露にダーダネルスを占められると獨のバクダット方面、英のスエズ、埃及は勿論印度方面に對して不安が加はる伯林會議がサンステフアノ

■條約を牽制し

たのも大に此邊の理由が認められるが唯にダーダネルスが列強南下の鎖鑰たるのみならず由來バルカンの地域は非常な寶庫なのだ、ドナウ河流域の豐饒は到底歐洲諸國の何れも及び得ない最もよく出來るのは葡萄だ年々盛に佛蘭西に輸出されてボルドウの葡萄酒となる煙草も出來る此豐饒は如何に露の廣大を有する眼にも羨涎に堪へない處だ——我輩は

■歐洲の大亂も

此バルカンに於ける決戰を以て命運が決せられると思ふ明春早々一大決戰があつてそして夏頃迄には終結するだらうと思ふが全く面白く發展した戰爭さ歴史に面白い戰爭は歴史に記された他の戰爭には今迄なかつたからな尚グン〳〵發展すりやいゝんだ（某外交通談）

天眼鏡に映つた御歷々

政務總監＝總務局長＝參事官＝總督附武官

■總督府の高官に天眼鏡を差向けた石龍子誰れが誰れやら一向御承知無しの明け放しの觀相談をきいて見ると先づ山縣政務總監に就て曰く『あの大きに太か人は身體の割合に頭が小いので不器用な性質だ、併し太つ腹で大局を總括する處が偉いので人の上に立つ貫目が出てる』

■彼の人は以前は痩せて骨ばかりの時代があつたと思ふが當時は意氣天を衝くの概があり今日の立身も其の時に出來てゐる、併し今は肥つて大樣になつたものと思はれる』次が兒玉總務局長『あの顏は骨質で且つ智能の加けりつゝある顏と顏の太か處を見れば今日迄た内で一番の活動家』[illegible]

■併し隨分やかまし家の癇癪持ちだ、そして度胸があるから彼にならし大體のことを行りつくゝみで[illegible]

獅子の兒が丸々と肥つた賑やかな動物園

共進會の賑ひに一時閑却されてあつた昌德宮動物園も頃日の小春日和に又見物客が增して來た、殊に

■園内の樹立

には楢、櫻、ポプラの類が紅葉して草木の眺めも美しい上に人氣者の河馬を始め獅子、狸、穴熊は仔を産む新來の珍客は増え昨今却々の大繁昌である、就中獅子は從來一回とても滿足に育つた事が無いのに今年は何うしたものか牝二頭牡一頭都合三頭の子が丸々と育つて今では

■大きな犬程

の躰軀で母親と共に遊んでゐる、次で河馬の子も昨今は約四尺許りの豚程に肥り母親と共に水槽の裡で游ぎ廻つてゐる併し今は覗くを嚴禁一般の見物は本月中旬から許す筈であるが目下大工さんは子河馬の水槽を作るとて普請中である岡田主任始め事務員一同大得意である、夫れからこまあなくまは鹿の隣に子を産むで

■藁の巣から

匐ひ出る狸も家族が增えたと大悅び兎に角今年は動物園の大當りである、又新來の珍客には溫室の鰐のお隣に亞弗利加産の『亞弗利加鼬』が一番見られ西側松林中の柵内には樺太産の馴鹿が六頭遊んでゐる、其他愛嬌者のお猿さんや水禽類も一同揃つて風邪一つ引かず健全である

◎永登浦の轢死

十月三十一日午後八時頃京畿道始興郡北面道林里京釜線鐵道線路踏切に於て轢死人あり屍體は約三十鎖を車輛に轢きづられて兩脚は膝關節より切斷され胴體は永登浦驛構内に投げ出され居りしを居合せたる驛員發見し即時永登浦署より警官出張檢視せしに同人は始興郡北面九老里三統九戶李承鎬方勞働者郭德根（三二）と判明せしが同夜酒に醉ひ踏切りを通行の際件の變死を遂げたるものにて死體は遺族へ引渡されたり

◎陳列館觀覽者

十月中の商品陳列館日數は二十六日間なりしが此間の觀覽者は内地人二千二百五十名、朝鮮人五千百三十二名、外國人三十一名、合計七千四百十三人にして一日平均二百八十五名なりき

◎今井壽道氏講演會

南米倉町の日本聖公會にては今回日本聖公會の耆宿にして日本基督教會に於ける碩學者として又說教家として令名高き東京日本聖公會牧師學院長今井壽道氏を聘し數日間說教會又は講演會を開會すべしと即ち四日午後七時半より『生活上の基督』五日同時間より『經驗上の基督』と題し何れも南山町京城ホテルにて講演會を催し更らに六日午後七時半及び七日午後三時より同教會内に信者並に求道者のため說教會を開催す因なれば何れの集會へも一般の聽聞を歡迎すと

◎石龍子觀相特典

山本旅館に滯在中なる石龍子の觀相料は金二圓なるところ京城日報社の紹介あるものに限り金一圓五十錢にて依賴に應ずと

商況

日本郵船 東株第一 東株第二 東新第一 東新第二

公債直取引 三日出來値段（前日との比較） 五分利公債

寄付 一三、七〇 高値 一三、七四 安値 一三、六九 大引 一三、七四

▲三日前場 當限寄付 一三、〇六 中限寄付 一三、〇〇 先限寄付 一三、七六

下關相場

▲同上一等白米（當用）十二圓五十錢 ▲同二等白米（當用）十二圓六十錢 ▲永同 十二圓二十錢 ▲大豆 九圓七十錢

天氣 晴れ後曇 十一月四日

日出 七時 日沒 五時三十四分

ケープ

●男兒用 襟下長さ鯨二尺 毛朱子肩入り付 縞スコッチ及黒ラシャ製 頭巾付金參圓廿五錢均一 増長一寸迄每に廿五錢增

●女兒用 襟下長鯨二尺 紋朱子肩入り付 刺繡裾模樣入紫色ラシャ製 頭巾不著 金參圓六拾錢 増長一寸迄每に廿五錢增 頭巾付は定價の一割五步增

●送料代金引換四十錢前金十二錢 完全品形狀如圖不向返金 高等洋服確滿目錄郵券四錢

大阪市東區谷町二丁目 電東一八四一番 振替大阪九五五 上村彌勝高等洋服店

自今常ニ在鮮專心本業ニ從事ス

京城旭町二丁目（電話三九八番） 辯護士 岡田榮

最上干揚 新澤庵（拾六貫詰壹挺拾付） 金二圓（現金に限）

右本日より（二千樽を限り）賣出し申候

始政五年共進會金牌受領

漬物問屋 嶋屋本店漬物部 京城岡崎町

御用命の際は電話九〇三番二三二〇番へ御申付被下候はゞ早速御屆け可申候也

共進會門鑑寫眞 金三十錢

▲早くて安い一時間寫眞。ひると變らぬ夜間撮影

京城寫眞館 本館 南大門通三丁目 電話一〇四〇番 分館 永樂町二丁目 電話二三四九番

西洋料理 カフェータイガー

例年の通り牛、鷄、鴨すきやき相始申候 御立寄り願上候

南大門通三丁目 電話二五七一番

抹茶會席 松秀庵 白水

新築中の離座敷及溫突座敷落成仕候 御宴會等は特に勉强仕候間御用命奉願上候

京城旭町一丁目公園下 電話（一一七一）（三九一四）番

謹告

京城靑木堂事亡愚弟金次郎儀生前には四方樣より格別の御懇情を蒙り御蔭を以て業務日に増し隆盛に相向ひ候段厚く御禮申上候然るところ今般同人死去致候に付ては業務一切嗣子敏三繼承致從前の通り營業仕候も何分幼少の事に御座候間當分私後見仕り店務萬端從前に增し勉勵可仕候に付何卒一層御愛顧御引立の程偏に奉懇願候

大正四年十一月三日

東京靑木堂 久保田金五郎

慶北本年米作
昨年に比較して 二割二分五厘減

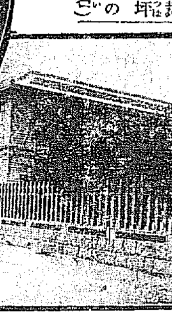
慶北道に於ける本年米收穫豫想は自然悲觀樂觀の二派に別れ實業家側には六割五分乃至七割作説多くして東拓を始め大地主等概して悲觀説に傾き居しも獨り慶北道廳にては見る所ありてか昨年に比し約二割減説を固執し樂觀しつゝありたり二日總督府に報告せし第三回豫想によれば水稻百二十三萬二千四百四十四石、陸稻四千七百六十九石、合計百二十三萬七千二百十三石を算し是を昨年水稻百五十七石合計百五十五萬八千八百八十五萬四千三十二石、陸稻四千八百十九石に比し約二割二分五厘を減せるのみ而して昨年は未曾有の豊作にして殆んど山頂まで豊收の姿なりしが本年は先づ平年作と見るも差支なしと因みに慶北各地に於ける昨年は迎日慶州郡の被害は稍々大なるも約三割以上には達せざる可く義城、安東、醴泉は三割五分其他は概して一割七八分の見込みなり而して淸道、尚州の如きは土地傾斜の關係上寧ろ昨年に比し五分乃至一割增收の模樣なりと

咸南米作豫想
各郡の最近農況

咸鏡南道に於ける本年の第三回米作豫想は一般に良好にして平年作に比し約二割強增收の見込みなるが各郡の最近農況を聞くに永興郡は水陸共に成育佳良にして其收穫豫想高は一萬七千六百九十四石之れを前年に比すれば一割五分六厘の增收なり安邊郡は成熟良好なるも其の收穫豫想高は二萬七千六百四十四石にして之れを前年の實收高に比し約四分の減少となる昨年は近年に無き豊穰也、咸興郡は水陸とも成育良好にして水稻の收穫高は九萬八千五百九十六石前年の實收高に比し一割八分強の增收なり陸稻は八十二石餘收穫の見込みにして前年實收高に比し二割二分強の增收なり、三水郡の收穫豫想高は一千五百七十三石にして前年に比し二割五分の增收に當る德源郡は成熟稍や不良の傾向あるも其實收豫想高は前年に比し一割強の增收にして收穫高一萬六千二百四十八石ならん

金牌受賞の榮譽を得たる
木浦小學の名譽
共進會にて金牌受賞

始政五年大共進會に於て金牌受賞の榮を得たる木浦小學校を訪問すれば吉村學校長は謙讓の態度を以て語つて曰く今回總督府始政五年記念共進會出品（敎授訓練の方法及び成績）に就て木浦小學校が他に比例なき出品なりと思ひし是れ決して自分は洵に恐縮の至り是れ決して自分の努力に因るものにあらず永き歲月間終始一貫して能く管理者初め木浦市民が敎育事業に忠誠の餘自分の如きものを信任して多大の便宜と援助を與へられたると一は職員の協力一致獻身的勉勵の結果に外ならず元來殖民地に於て敎育事業に徹底せる實蹟を擧げんとするは難事中の難事我々微力の能くする處にあらず唯自分は着任以來深思熟慮の上至て平凡なる敎授訓練の方法を定め爾來約八箇年間繼續して之が實行に努力したるの但其の効果の果して幾分なりと實現するを得ば寔に望外の幸なり尚ほ將來は進んで木浦敎育事業の爲最善を盡し此の光輝ある負荷に酬ゐんことを期せんのみ云々因に公立木浦尋常高等小學校は校地四千四百九十六坪教室講堂裁縫作法室職員室其の他の建築物建坪合計六百七十坪にして兒童一千人の收容力を有し（現兒童數六百八十名）面して市街の西方論達山麓に適當の位置を占め校舍に接近せる運動場（一千坪）學園（百九十坪）等有ゆる施設具に完備して申分なく斯の如く凡て理想的なる點に於て在鮮小學校中多く其の比を見ず、吉村校長が深く修養と常識を有し公正穩健に職務に盡瘁し居れば從つて職員間の折合も至極圓滿に又是等職員が一致協力眞面目に愉快に其々自己の受持任務に勉勵努力するが故に自然成績の良好に趣くは當然にして今回受賞の榮譽も亦大に其の所以ありと云ふべし先般關屋學務局長巡視の際設備內容共に充實せりとの推獎を得たるも敢て過賞にあらざりしことを證するに足るべし（木浦通信）



木浦小學校と吉村校長

元山の天長節

元山府廳にては天長節祝日午前九時より十時に至る一時間同樓上に御眞影を安置し一般の拜賀を許し各學校にては午前十時より拜賀式を擧行せり當日は朝來天氣晴朗にして一片の雲影を見ず市民は業を休み各戶に國旗を揭揚して祝賀の意を表せり又村は市街を約五百名を府廳樓上に招待し祝宴を張りたり

大邱の天長節
▲官民の遙拜式

三十一日午前八時半より慶北道廳に於ける大邱官民合同の遙拜式は無慮二千餘名の遙拜者あり嚴肅裡に閉式せり

▲道廳祝賀會

同上正午慶北道廳樓上に李慶北道長官主催にかゝる祝賀會開會被招待者四百李道長官の挨拶黑川檢事長の謝辭次に李長官發聲天皇陛下萬歲三唱歡聲裡に閉會

▲官民祝賀會

同午後二時より達城公園に於て內鮮官民合同祝賀會を開く會員無慮千餘竹崎大邱府尹開會の辭あり次て黑川檢事長發聲天皇陛下萬歲和唱了りて祝宴及び餘興に移り旗行列あり夜に入りては盛大なる提灯行列等ありて國民歡喜雀躍の至情顯はる

在鄉軍人遙拜式

三十一日午前十時より大邱練兵場に於て大邱在鄉軍人分會の遙拜式及び勅諭捧讀を擧行す在邱泉司令官以下將校全部參列最も莊嚴裡に閉式せり因みに同十時三十分より將校集會所に於て現役在鄉將校の祝宴ありたり

群山官民協議會

天野群山府尹は二日午後一時より府廳樓上に官民重なる者數十名を招集し御大典奉祝方法奉祝會組織計畫等に關し協議會を開催したるが群山神社の祭典は上棟式日時未定なるも建設落成次第上棟式擧行八日敕渡式小祭執行九日臨時祭執行十四日大祭執行の事に決し御大典奉祝方法は十日拜賀式養老式典擧行後午後三時一般府民は群山神社に參集し午後三時二十分第一回號砲の合圖に依り萬歲奉唱の準備を爲し司令者の號令により東方に向ひ一齊に最敬禮をなし正三時半第二號砲に依り一同萬歲を三唱すると同時に家に在る者は門前若くは店先に出で東方

毒刃に斃し知事

同知事の令孃は跡見實踐女學校を卒業した有名な才媛たる撫松縣知事李芮吉氏の凶報に接せし同知事と舊交ある鈴木領事は慨然として語るらく同氏は本年取つて僅か五十六歲日本留學生の故參にして當時法政大學に遊び速成科出身たり前年遼陽稅務に長たり其後錦州縣知事に轉じ頗る令聞ありしが地方官制の改革によりて司直官に轉じ數年遼陽審判廳長たり然るに地方官考試に合格し更に安圖縣知事となり撫松に轉じ不幸此災禍に逢ひ鬼籍に入りたるは惜むべし同知事に令孃あり東京跡見實踐女學校出身の才媛にして日本語に熟達し一時大連小學校女敎師たりし事ありと（關東通信）

バーレー煙草成績

總督府度支部の依囑により慶北新寧に耕作せるバーレー種葉煙は已に全部を收穫し目下乾燥中なるが本年は早天後豪雨の爲め發育不順調なりし故葉肉聊か薄き感あれど品質差して劣等ならず反當り三十貫以上の見込なり而して價格七八十錢平均なれば朝鮮在來種の五六十錢に比すれば至極利益にして來年は更に多數の囑託耕作をなすべしと

紀州本場蜜柑入荷

既報の通り紀州本場蜜柑は二日漢城丸にて二百箱釜山柑橘組合に入荷したりしかば三日市場に於て取引を開始したるが此れが爲め果實界は大に活氣を呈したり

開城通信

開城は目下例に依り人參の創造期にて專賣局の汽笛は勇ましく朝夕の寂寞を破り數千の鮮人職工集散して稍活氣を呈し居り候

當地には齋藤、中村、今淵、長野の諸氏を始め比較的愛菊家多く且鮮人有力者間にも栽培者毎に增加の傾向有之菊花熱の勃興は非常なものにて從つて新種珍花の多き京仁に比し遜色無きかと被存候本年は協賛會主催と相成菊花大會を西本町高麗酒店跡に開き出品は數百鉢に上ぎざりしも前世紀の遺物は影も無く其進步の著しき何人も一驚を喫したる所に有之候

御大典に就ては去月二十九日官民有志郡廳に會合設備寄附金千圓の豫算にて奉祝會を開く事に決し委員十一名を選び着々準備を進め居候尚ほ記念事業としては二千圓の豫算にて郡鐘亭に於て官公衙建設致す事と相成申候

連絡船上陸客

二日午前入港高麗丸一二等客

一等なし二等（十九名）中島辰男、上田せき、同惠夫、阿部金次郎、杉浦吉作、大村市太郎、中村和三郎、桑田茂四郎、飯田耕一、倉田金藏、緒方清明、山縣庄介、同佐和、同あや、國昌、吉岡滿二、西島峰三郎、吉村龍一郎、長野鉄治、三等（百五十一名）

二日午後入港對馬丸一二等客

一等なし二等（十七名）渡邊銳、同さえ、同英司、小野進三、白土寬、香川俊道、同美園、尾上喬治、三浦泰雄、平澤とく、上月義五良、古澤直一、大森增枝、藤田松三郎、江崎幸太郎、野田永鶴、大內復蔵（三等百十八名）

演藝案內

壽座　町　日活京劇　電話五七八番　十一月三日より毎日正五時開演　浪花節芝居　東福助大一座　男松竹梅　一日替り　[illegible]

御成座　町　電話二九一番　（一）五十二回替藝題　（二）『佐賀の夜嵐』　淨瑠璃出語り　（三）舊劇『法滿坊』　八人（一入前 [illegible]）一場代入らず　全七場　全一場

大正館　櫻井町　電話八七三番　十一月四日より新寫眞　○喜劇アリブッオー ○滑稽上は（一）○新派 ○鬼神お六 全三卷 ○泰西軍事大活劇『敵陣』全三卷 ○舊劇『宇都宮釣天井』全三卷　[illegible]

有樂館　本町一丁目　電話二六六番　十一月一日より新寫眞提供　○喜劇『リリーの伯母さん』○新派大悲劇『[illegible]』○水戶黃門漫遊記　全三十五卷　[illegible]

大正館　泰北大活史劇『敵陣』全三卷　日活會社本年九月新撮影　舊劇『宇都宮釣天井』　十一月四日より上場

佐久良座　龍山　來る十一月一日初日開演　世界的大魔術大奇術　松旭齋天勝一行　『サラメ』定めし大人氣ならん

黃金館　黃金町四丁目　電話二六三七番

龍光館　龍山停車場前　電話（龍山）四番

[illegible]

第二期會員募集

時代に後れざらんとする者は速に本叢書に來れ

內容規定　御申込次第直に進呈す
會費每月壹圓宛　會費は通算す
入會金貳圓
一時拂前金拾圓
入會　十一月三十日限

現代叢書

蘇峰　德富猪一郎監修　東京帝大法科大學教授法學博士　吉野作造編輯

目次　配本月

大正四年十二月發行　南洋
大正五年一月發行　歐洲大戰
二月發行　東洋の外交
三月發行　人口問題
四月發行　米國
五月發行　婦人と藝術
六月發行　現代主義
七月發行　新獨逸
八月發行　新科學
九月發行　滿洲
十月發行　最新東の民族
十一月發行　極東經濟問題

京城日報社代理部　京城太平通一丁目　振替口座京城二〇〇番

馬拂下廣告

日本馬七頭十一月十五日午前十時平壤憲兵隊ニ於テ賣拂ス買受望ミノ者ハ印鑑携帶出頭スベシ

平壤憲兵隊

拓殖博覽會金牌受領

高麗人蔘エキス

神經衰弱、食慾不良、營血、病後衰弱、腸病、胃弱、リユウマチス等其他諸病を根治し虛弱者は強壯に健康者は精力を增進す

登錄商標

人蔘本舖　京城鐘路　宜壽堂井上藥品部　電話一五七八番

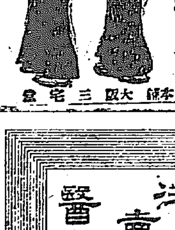
京城日報社取扱の

萬歲旛
國旗揭揚器
各書籍

其他廣告寫眞銅版等總て本社同樣取扱可申候

仁川濱町　京日仁川代理部　電話二四〇番

本椿香油



登錄商標　本舖大阪三宅盒

畏きにも各宮妃殿下及宮內省御內儀御用之光榮を拜せり
●九條公爵家始其他華族貴顯方御愛用の榮を蒙れり
各博覽會にて金銀牌受領
●注意　定價　二號入共頭上桶なきは函物　廿錢、卅錢、六十錢、一圓

髮を黑く長くつやを出し さらく として髮のぬけを防ぎ襞あかつかざる事妙なり

百三十銀行京城支店

資本金五百萬圓　頭取安田善三郎

★

株式會社百三十銀行京城支店　京城本町壹丁目　電話長五八番　振替貯金京城二一九番

銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有之候

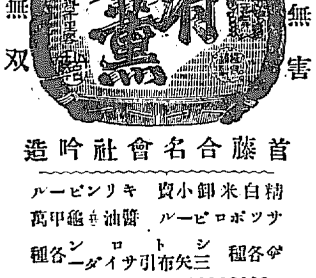
くすりは山岸

諸官衙御用達
洋藥　賣藥　卸問屋
醫療及試驗器械

懇切叮嚀、迅速確實に市內配達及び地方通信販賣致居候

京城本町一丁目郵便局前
山岸天佑堂藥品部　器械部　電話一二二　[illegible]　振替貯金口座京城二〇三

無双醇良清酒



衛生無害　品質無双

首藤合名會社吟造

精白米卸小賣　キリンビール　サッポロビール　醬油　各種　三矢　シトロン　平野　タンサン　各種

朝鮮發賣元　首藤京城支店　黃金町（電話一一七一番）

貯蓄預金

元金百圓ニ付日步壹錢四厘金壹錢以上何程ニテモ御預申候

株式會社長崎貯蓄銀行代理店
株式會社十八銀行京城支店　京城黃金町電話四二〇番、五八〇番　振替貯金口座京城八一四番
同　龍山出張所　龍山旭橋町電話一八番

諸預金貸付爲替等銀行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候

若槻醫院

京城旭町三丁目（元十全病院跡）
小兒科　內科　專門
ドクトル　メヂチーネ　若槻寬隆
電話二四六二番

丸一綿部

かわ・やた　吳服店　京城黃金町二丁目　電話二二三一番　振替三六五　てらと

毛布　薄利多賣

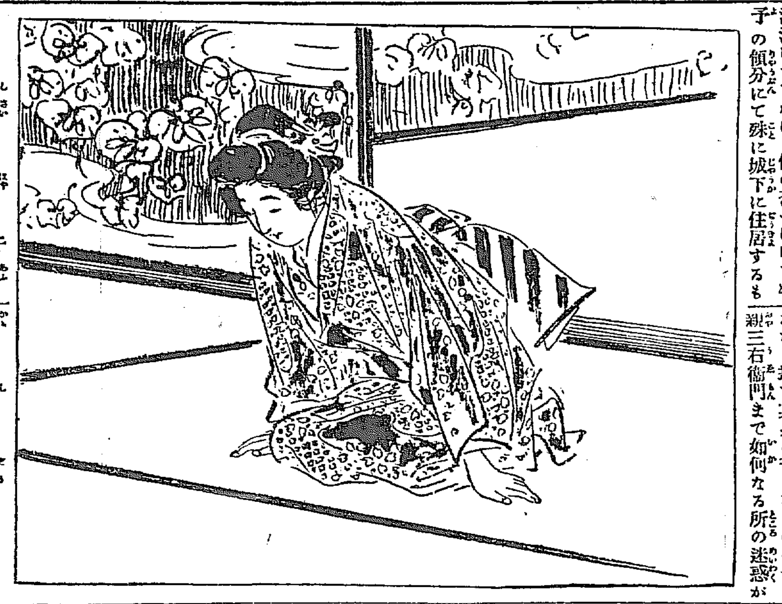
東京期米特電　三日前場　一月限　[illegible]
大阪期米特電　[illegible]
大阪の正米相場と中心地の事情
[illegible]

越後大評定

第三十三席 早川貞水口演

忠直の非道

御酒宴が始まる、お千代は蒼白になり、其所へ引据ゑられました、すると殿様が 忠『コリヤ、三右衛門娘千代とやら、予の傍へ參り、酌をいたせ、ム、今日其方、予の心に從へ、如何ぢや 千『誠に有り難い御諚には御坐いますが、私は金三郎と云ふ良人が御坐いますに依つて、希うか其儀は御宥しを願ひ上げます 忠『ナニ金三郎と申す、其方に良人があると云ふのか、それは仔細はない、予が沙汰いたすれば、何の否やは申さぬ予の領分にて殊に城下に住居するものならば仔細はない筈ぢや 千『仰せ御道理のやうなれど、一旦良人と定めました金三郎に對し、女の道が相立ち申しませぬから御情を以て、御免し下し置かれ度 忠『さて／＼汝は良人へ對して操を立てるやうな申分であるなれど、予が心に從へと申したら、それにて宜いではないか、何でも予の心に從はぬと云ふと、其分には捨て措かぬ、コリヤ、此處へ近づいて酌いたせ 千『恐れながら御酌の儀は致しますなれども、希うか御心に從ふ儀は御宥しを 忠『ア、またな奴であるわい、ム、コレッ、予の心しても左樣な言を申し居るか、剛情に從はぬと、たとは措かぬぞ 千『例合どの樣に御處刑を被りましても、其儀ばかりは仰に從ふことは能ひませぬ 忠『コリヤ家來共ッ 〇『ハハッ 忠『惡い處の千代の申分、予を嫌ひ居つて、何か金三郎と云ふ者に、操を立てる彼の心中、不屆な奴ぢや、サア此奴を庭前の松ケ枝に括り付けえ 〇『ハッ』仰に據ろない、千代の側へ來て 〇『コリヤ、あのやうに仰せられる、御主君の御意に背かぬで御心に從うては如何か、ム、然する時は、其方榮耀榮華は思ひのまゝ、又其方父三右衛門に至るまで、御上の思召を以て、如何なる出世に及ぶやも知れぬ、其方心一つを以て、双方とも宜しきを得る、此處で剛情張ると、却て其身を苦しめるのみか、親三右衛門まで如何なる所の迷惑が掛らうも知れぬ、如何ぢや、ハイと申し上げたら宜からう 千『誠に御親切辱う存じますが、私は其儀は何うあつてもなり兼ます 〇『左樣剛情張ると、其方のためにならぬぞ 忠『コリヤ者共、手殺い、速く其女を縛れッ』是で是非に及ばぬから、繩を以て縛める、心ある者は、可哀さうにと思ふ、又中には、町人の娘とは云へ、此御威光に畏れず、良人金三郎へ操を立てると云ふは見上げたものであると、感心して居る者もある、忽ちに之を縛り上げると、ズル／＼と曳御し、御庭の松の木へ結び付ける、どうも優しき姿を取系し、身は縛しめの繩目のため、自由能はず、鬢の毛は頬に下り、色あをざめ、怨めしげに御殿の方を斯う見詰める『何と艶麗な奴ぢや、アー其方共の力を以て、予の心に彼の女が從ふやうに致せ、何うぢや 〇『ハッ ハッ』『ハッ』其傍から笹岡と云ふ局が立出でまして 笹『恐れながら御主君へ御願ひ申上げます 忠『オウ、笹岡何事ぢや 笹『女は女同志と申します、御前があの千代と云ふ者に對し、サア予の心に從へと御意あそばしても、なかなかハイと御答へ致す道理は御坐いませぬ、女は又女だけの心得も御坐いますれば、何卒今宵一夜は私へ御預けを願ひます 忠『ム』



十一月五日九星 舊九月二十八日 庚子 本命六白 乾 満 赤口

▲六白 粗そケ敷事有日 新事見合 南方は吉 喧嘩 乾▲七赤 安穏なる日 轉居 旅行 商 入門 名弘 求職 歡迎 金談 縁談 農業 築事 萬吉▲八白 移轉よき日 轉居 旅行 入學 名弘 田 瑕 求職 金件 縁組 等皆吉▲九紫 手ハ届かぬ事有日 新事 手控 凶事は吉 小兒 病生 胎惑 注意▲一白 果報よき日 轉居 開業 採用 求職 棟上 婚禮 大なる金談を圖る等 萬吉▲二黒 快活なる日 轉居 行商 入學 金件 結婚 女子は獨立 榮を起す爭 皆吉 物に勝の日▲三碧 得心のゆかぬ事有日 新事手控 萬事は吉 一切のかけ事せぬがよし▲四緑 不進不退の日なれども 新事控目の方吉 萬事圓滿は妨なし▲五黄 最上の日ふと立身出世の道に出づ 萬事に吉 諸人喧音を機へて來る

優良石鹸 花の都

マスト石鹸發賣元 東京 大阪 野村外吉商店

寫眞 寫眞出張撮影 寫眞銅版、亞鉛凸版 最も熟錬せる技術を以て最も迅速に且つ叮嚀親切を旨とし御高需に可應候 京城日報社 寫眞製版部

冷りと腰巻に染みつく恐しい こしけと 不姙症は女の命をとる死神

寒さが日増しに募る時夫を働きに出しやると星を頂ての水仕事、足腰から下りる冷やりと腰巻に浸みつゝが氷のやうに冷えるも道理こそ局部こしけは氣乖する迄不愉快さ、氣味惡さ、さて恐ろしき冷え込みより來る婦人病中の大病こしけは女の命を取る怨靈で最早こしけの恐ろしい病である事は御承知の通ですが一體こしけと云中にも色々あつて水のやうなもの濃汁のやうなもの又卵の白味のやうにどろ／＼したもの黄味のかゝたもの肉の塊の樣なもの血の泥つたやうなものなど色々ありますが、この臭のある下りものは血や肉になる大切のものがこしけとなり局部から下りるので一日もすてをく事の出來ぬ、實に恐ろしい病で其の證據にこしけのある人に限つて物事に根氣薄く、精神が疲れ、身體が衰弱し人生無二の快樂なく、又頭痛、逆上、眩暈、月經不順、腰足冷え、下腹筋張り、或は内股がしびれたる又こしけの毒で子種を取り殺され不姙症に罹り重くなると遂に一命を亡さねばならぬものでありますから丈夫に見へて子の出來ぬ方。こしけの爲めに惱される方はアレかコレかとお迷なく二錢切手十枚又は三錢切手七枚添へてお申込みになれば足腰の冷え下腹張り、不姙症、貧血、頭痛、逆上、眩暈、お産前及びお産後の病月經不順、月經前後の氣鬱さぎ、耳鳴り、ツワリ、不眠症、精神衰弱、こしけの爲め毛の脱ける病にすぐく治つた方が何よりも證據の婦人病こしけの妙藥二日分と秘密安全の治療法を親切に判り易く書いた(百五十餘頁寫眞三十餘入)冊子を差し上げます

○注意……夫婦の發見藥とか永年の研究とか○某門醫が協力して顯はした治療書を送るとか牡丹餅で頬ん叩くやうな口實を言ふて婦人病に苦しむ皆樣を欺さうとして見本藥を一つ送る事の出來ぬペテン師のイカサマ藥と違つて一番安心の出來る此の見本藥を是非お試し下さい此の通り責任を持つた見本藥をお求めの方は實に穩なお方です

東京市芝區愛宕山下田村町三 (電芝四〇四八) 篠原とめ子

兩京去留誌

簡淨疎宕なる山川人物の描寫
明快透徹なる朝鮮側面の觀察

蘇峰學人著 平福百穗、山下鈎、鶴田樸村、柳田謙吉、前川千帆(五氏畫)

本書は著者が朝鮮併合(明治四十三年九月)より今年夏に至る迄、五箇年に亙り度々東京、京城間往來の際に成りたる文章を收輯したるものなり。著者の兩京間を往來するや其の幾回なるかを知らず。而も其の往來每に感興ゝ新鮮にして、其の秀警の觀察と獨特の靈筆を揮つて兩京間の天然と人事を叙するや、雲烟飛動し人物躍如たるもの固より其の所なり。而して記する所單に兩京に止らず、或は途中過眼の光景を記し或は觸目の偶感を叙す。不用意の文字眞情流露し、而も簡淨疎宕小品の妙を極む。特に『愛吾盧を讀む』の一文は、朝鮮の碩儒金允植子の人物と文藻を解剖して剩す所なく、『朝鮮統治の要義』は五十頁に亙る長文にして、著者の朝鮮統治に對する經綸を吐露して萬丈の光焰を揚ぐ。加之、平福百穗氏を初め諸畫伯の繪畫は皆實境に臨んで描く所に係り、咄々眞に逼るの妙あり。其他各地の風景、名流の筆蹟等悉く本書の爲に特に撮影し、若しくは著者の爲に特に揮毫せられたるものにして、凡て三十二葉の多きに上り、製版印刷倶に異曲同巧の出來榮を呈し著者の文章と對照して興味津々たり。裝釘は總クロース上製となし、表紙に朝鮮の古甎を打出し、表題は金文字を以て唐太宗帝書の古拓本より抽出したるものを用ふ。體裁清雅高尙にして眞に几上の清賞に堪へたり。今や節新秋に入りて燈火親む可し、請ふ幸ひに愛讀を賜へ。

記事内容一斑

◎沿道所見 新橋より京城(一…七) ◎短信三片 途中送迎の諸友▲朝鮮時の新天氣▲今朝鮮色滿南山 ◎朝鮮各地の視察 ◎秋晴一百五十里 光我の一霧化▲六甲山腹の理想郷▲現狀尙ほ背し▲奈良一日の清遊▲京城愛吾盧より▲萬戸擣衣聲▲北漢山に上るの記(一…三)▲石坡亭の雅會▲深秋の總督邸▲湖南線一部開通▲京元線の試乘 ◎一路寒風吹滿籍 愛吾盧より啓上▲陸路馬關より▲山陽道中▲京都より ◎一年兩度の櫻花 殘春入洛▲馬關直行▲連絡船中より▲釜山より京城▲一年兩度の櫻花▲錦甘黄花の紙居▲雨中の大邱動物▲内地化したる氣候▲釜山より大阪▲六甲山と茅海 ◎一年の好季節 母校と東山▲桃山御陵參拜▲汽車中の立臨め▲一年の好季節▲十三日夜の總督邸▲奎章閣の藏書▲海峽航行中より ◎愛吾盧雜信 ◎訪人訪問の旅行 最上の小春日和▲仁王山と相對す▲會第一行と鄭通▲清涼里に遊ぶ▲昌德宮の秋色▲龍山陸閣の觀觀▲崇空先生と閑話▲仁川沙魚?の記▲御陵寺の柳氏▲御々帝室の號▲京城に於ける天長節▲仁王山一周の記▲諸學の大宗▲明治天皇記念祭▲十一月三日の夜▲松隱山莊の招待▲小宮氏の歡讌 新聞社の歡讌▲開城に遊ぶの記▲山陽道中の紅葉▲六甲山より京都▲時雨の一日▲急行的視察記▲防費設記 ◎赴熱旅行 京城歸信(其一)▲同(其二)▲驛入日記▲漢江の魚と人 ◎双京幾往還 國民歴年▲太師亭▲朴子府邸午餐▲則家情假別人時 ◎往來二千日 宗昧大嘗▲比斯麥の家書▲宮島より京城▲內鮮離▲奉天の京城▲法よりも人▲關中の管位▲實踐買行▲特▲高階板大藏經▲往來二千日▲御嘲國咳卸吟 ◎愛吾盧記(子愼金允植記) ◎雲養集を讀む(一…六) ◎朝鮮統治の要義(一…十)合計十五篇一百三章二百七十四頁

繪畫寫眞目次

◎海峽航行中の著者(三色版)◎在慶州新羅武烈大王殘碑龜趺(寫眞版)◎北漢山(ジンク版)◎洗劒亭(ジンク版)◎漢江(ジンク版)◎子爵尹德榮氏別墅碧樹山莊より南山を望む(三色版)◎愛吾盧に於ける冷淡の生活(寫眞版)◎愛吾盧より仁王山を望む(三色版)◎清涼里(木版)◎昌德宮秘苑(木版)◎山縣總監の自讚自贊(寫眞版)◎朝鮮街(木版)◎明石中將の自讚自贊(寫眞版)◎鮮人の天長節(ジンク版)京城獨立門畔城壁上の大銀杏樹(寫眞版)◎獨立門外廢寺の五輪塔と著者(寫眞版)◎諸名流筆蹟(寫眞版)◎鮮人の家屋(寫眞版)◎鮮婦洗紗(ジンク版)◎野田大塊翁の自讚自贊(寫眞版)◎鮮人の船(寫眞版)◎廠浦(ジンク版)◎大漢亭(ジンク版)◎愛吾盧同人庭前の小集(寫眞版)◎子爵金允植氏の德富氏送序の筆蹟(寫眞版)◎故伊藤公白筆南山脚下の詩(寫眞版)◎朝鮮總督官邸に於ける寺内伯(寫眞版)◎故伊藤公南山脚下の詩及び跋語(寫眞版)◎寺内伯書和歌(寫眞版)◎寺内伯書鴨綠江鐵橋落成の詩(寫眞版)◎寺内伯書早發の詩(寫眞版)寺内伯書慶州懷古及び乙卯誕辰の詩(寫眞版)合計三十二種

總クロース上製函入 定價金壹圓五拾錢 ▲郵税本社負擔▼

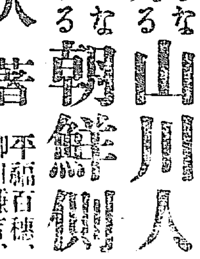
京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

日本郵船仁川出帆

○三河丸 大連、太沽、牛莊行 十一月八日 正午出帆
○大連、太沽行 高砂丸 十一月廿二日 正午出帆
相模丸 十一月三十日 正午出帆
仁川海岸町一丁目 堀回漕部

朝鮮郵船出帆

京城南大門通 出張所、代理店 松原運送店
全羅丸 十一月四日、京畿丸 十一月十四日、黄海丸 十一月十八日、成鏡丸 十一月廿八日 釜山發
穩城丸 十一月九日、昌平丸 十一月三日、鏡城丸 十一月五日 元山發
能登丸 十一月十日、忠清丸 十一月十七日 元山發
永興丸 毎月廿八回 元山發
嘉島丸 十一月六日 釜山發
江陵丸 毎日 (釜山浦項)發
三浦丸 十一月八日 釜山發
海州丸 巨濟丸 統營丸 毎日 釜山發
順天丸 三日目毎 木浦發
慶興丸 十一月六日 木浦發
公州丸 十一月十二日 木浦發
公州丸 十一月四日 木浦發
宗信丸 十一月五日 仁川發
江原丸 十一月六日 仁川發
麗水丸 十一月八日、晋州丸 十一月十二日 仁川發
全南陽丸 毎日午前 仁川發
平安丸 十一月十六日 群山發 十一月十三日 若松發



新精密アンクル式片側懷中時計
九形 鐵側 二圓九十錢
十六形 同 二圓八十五錢
十一形 腕時計鐵付 二圓八十錢
十六形 同 二圓六十錢
十三形 ニッケル側 二圓九十錢
九形 同 三圓九十錢
十六形 同(機械表示) 三圓五十錢
十九形 同 八圓五十錢
十八形 銀側 十圓
十六形 鍍金(調刻蓋)二側 四圓二十錢
十九形 同 五圓八十錢
十七形 同(腕時計) 十六圓五十錢
十九形 同(銀七寶) 三十圓八十錢
十一形 金バリ(十年保險) 三十圓
十八形 同 二十一圓五十錢
十六形 十八金 百五十圓
時計蓄音器、ミシン機、自轉車、洋酒 各國直輸入商 イングレッソー商會 京城本町二丁目電話九七二番

模範牛乳 純粹滋養 ヨーグルト 場主獸醫肥塚正太 京城漢城町四 東亞牧場 (電話二五一番)

尼崎汽船仁川出帆
○群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行 芳吉丸 十一月八日 後四時出帆 君が代丸 十一月十日 後四時出帆 神代丸 十一月二日 後四時出帆 大有丸 十一月五日 後五時出帆
○第二太湖丸 群山、大阪行 土洋丸 十一月 日 後四時出帆
仁川海岸通二丁目 高杉回漕部

阿波共同汽船仁川出帆
第十一共同丸 芝罘、大連行 十一月四日後二時入港 十一月六日前九時出港
第一阪鶴丸 (元山出帆) 城津、清津、浦鹽行 十一月四日 後九時出港
第三共同丸 西湖津沿岸各港を經て雄基行 十一月四日 前八時出帆
阿波國共同汽船株式會社 仁川代理店 山下回漕部 元山代理店 田口回漕部 京城取次店 河村運送店

大阪商船仁川出帆
○群山、木浦、釜山、馬關、神戸、大阪行 漢城丸 十一月六日 溫州丸 十一月十四日 油頭丸 十一月十一日 午後五時出帆
○木浦、釜山、長崎行 安東丸 十一月九日 天智丸 十一月十八日 午後二時出帆
○鎮南浦、大連行 安東丸 十一月五日 天智丸 十一月十三日 午後二時出帆
○木浦、神戸大阪行 薩摩丸 十一月 日 午後五時出帆
○群山、釜山、横濱行 千珠丸 十一月廿六日 チヨイサン丸 十一月十四日 午後四時出帆
○大連直行 千珠丸 十一月廿日 チヨイサン丸 十一月八日 正午出帆
○清津、浦潮行(元山出帆) 地久丸 十一月九日 宮丸 十一月十八日 城津丸 十一月四日 午後三時出帆
○上海、基隆、打狗行(大連出帆) 新高丸 十一月十六日 安平丸 十一月六日 午前十時出帆
仁川切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 京城切符發賣所 内國通運會社支店

汽船釜山出帆廣告
○門司、神戸、大阪行 小倉丸 十一月十六日後五時出帆
○元山城津浦鹽行 小倉丸 十一月四日後十時出帆
○門司、神戸、大阪行 立神丸 十一月九日後五時出帆
○元山、清津、浦鹽行 立神丸 十一月八日後十時出帆
○元山、西湖津、新浦、城津、清津行 第三翠丸 十一月十一日後九時出帆
○門司、宇品、神戸、大阪行 第三翠丸 十一月二日後六時出帆
○佐須奈、嚴原、壹岐、博多行 天眞丸 毎月二日九日十六日廿三日 午後十時出帆
本船取扱店 大池回漕部

仁川期米 三日前場 ▲市場は閑散 京城玄米 南大門廻着米 仁川現物市場

京城日報
年中無休刊
(第二千九百三十一號)
購讀料　一部金三錢五厘　一ヶ月金六拾五錢(前金に限り)　郵稅共一ヶ月金九拾錢　△郵券代用二割增
廣告料　△五號活字一行金七拾錢　△特別位置同
發行兼編輯人 [illegible]　印刷人 [illegible]
發行所　太平通一丁目　合資會社 京城日報社
電話　編輯局長三四五番　營業局三二八番　振替貯金口座京城三〇〇番

京城日報　産業開發策(三)

開發五年の成績は過般の共進會に於て示され、殊に彼の審勢館を見たる者は[illegible]新にしたるなるべし。今回の共進會に於ける出品物の審査を經たるは二萬五千三百七十二點、而して出品人の賞せられたる者六千九百六十五名なり。而して審査の結果に見るに今回の出品たる單り其物産を現示せしのみならず、凡そ百般の施設經營を的確に紹介して遺憾なく、品質の改善、技工の進歩其形跡歷然たり。是れ實に官民一致各々其職に倅勵したるの結果にして、朝鮮の勸業上洵に慶祝に堪へざる也。此の共進會に於て褒賞せられたる人並に朝鮮開發に貢獻して其功勞を表彰せられたる人々の名譽は頗る大なると共に、是等の人の今後に於ける責任も亦重きを加へたりと謂ふべく、宜しく一層自重し、益々勉勵し、大に産業の發達に貢獻せむことを希望す。而して又遺憾ながら賞に洩れたる人に於ても決して失望することなく、優劣の由て岐るゝ所以を省察し、發奮努力以て効を今後に期すべきなり。褒賞の目的は必ずしも褒賞するが爲めに存せず、鑑を示して鼓舞激勵するも亦其目的の一たるなり。

然れども顧みて思ふに、朝鮮の産業は過去五年間に進勢を示したりと雖も、未だ長足の進歩なりとは言ふ能はず。歷史の古きに反して經濟の進歩は捗々しからず、寧ろ萎微退嬰の狀態に在りき。新政施行以來産業の發展は開發の第一義として組織的の施設に依り、乃ち今日の如き進績を見るに至りしも、經濟の發達は一朝に期す可らず、積年疲弊せる民力は直ちに産業の改善に適應する能はざるものあり、爲に今日尙ほ技巧の拙劣なるもの、實用に遠きもの、舊習を墨守するもの、學理の應用完からざるもの等尠からずして發達を將來に期すべきもの甚だ多し。斯くの如き遺憾の點を詳知するを得たるは又共進會開設の賜にして、弊害を知り之を除く爲めの努力は消極的なれども、積極の施設と相俟て進化の必要條件たり。

功勞表彰(三)

金鑛業

オリエンタルコンソリデーテット、マイニング、コムパニー

會社創立以來大正三年六月三十日に至る間の鑛産總額二千百九十一萬九千九百二弗、即ち約四千四百萬圓に達し最近五箇年間の産額は明治四十三年分二百八十六萬八千九百九十圓、明治四十四年分三百萬七千四百五十六圓、明治四十五年即ち大正元年分三百八萬四百十四圓、大正二年度三百二十五萬八千六百四十七圓大正三年度三百三十七萬三千七百五十五圓にして朝鮮總鑛産額の三割餘は同社の産出に係るものとす

凡そ朝鮮の金鑛は硫化金鑛物を混有すること比較的多く爲めに金鑛製錬に普通用ゆる濕式製錬法を以ては充分の收金率を擧ぐること容易ならず爲めに在來の朝鮮式操業は單に地表に近き酸化帶の部分のみを採掘するに過ぎずして其以下に存在する鑛床は徒に放棄せるを常とす、又內地人の經營せる小鑛山に於ても亦此種の硫化鑛物質金鑛は之を有利に製錬すること難く爲に其品位凡そ三以上のものは內地有力の製錬所に移送收金するも是れ以下の品位に屬するものは已むなく放棄するを常とせり、本社は克く製錬設備の改良進歩に努むる結果年均十萬分の一の金鑛を濕式製錬法に依て處理し實收率八十一、八パーセントの好成績を得つゝあり

朝鮮に於ける鑛業は往時に於ては最も姑息幼稚の操業法にして徹々として振はざりしものなりしが明治二十九年の頃雲山金山は始めて進歩せる技術と豐富なる資本とを以て同社の經營する處となり、爾來改良進歩に努め今や其資本金一千萬圓に達し鑛産年額三百有餘萬圓の巨額を擧ぐる朝鮮自府の鑛山たるに至れり、爲めに從來の姑息法に依る朝鮮鑛業界を覺醒せしめ茲に一新紀元を劃せるものにして今尙ほ一般鑛業家の模範とす可きもの、其功勞極めて大なりといふ可し

セウルマイニング、コムパニー

凡そ鑛山は學理と經驗に深き技術と豐富なる資力以外に最も堅忍不拔の努力を要す、同鑛山の如きは之れが適切なる模範を示すものにして同會社の經營する遂安鑛山の鑛床は元來接觸交代鑛床に屬し脈勢糵然たる鑛脈に比し一般に不規則なる狀態をなし操業上甚だ危險を感ずるものにして嘗て鑛業の價値なきものとして內外人とも放棄の狀態にありしものなり、然るに本社は堅實且つ適切なる試掘に努力すると多年遂に有望なる鑛床に會し今や年産額約百四十萬圓に達する盛況を呈するに至りたるは實に堅忍なる努力の結果にして此種の鑛床操業者の爲め好模範を示すものといふ可し

本鑛山の鑛石は金銀の外銅及び蒼鉛を含有す、同社は進歩せる製錬設備に依りて之れ等の有價成分を經濟的に收得するに努め現時約八十パーセントの收得率に達す、是れ亦此種の鑛石を處理する一般鑛業家の好參考資料たるを失はず、今最近五箇年間に於ける同鑛山の鑛産額を擧ぐれば左の如し

明治四十三年分	七七三、五九五圓
明治四十四年分	一、一〇二、九四〇圓
大正元年分	九四三、九三七圓
大正二年分	一、三四三、八三九圓
大正三年分	一、四〇七、四〇三圓

支那の形勢

東京　一記者

▲支那袁大總統の政府、其政體を變更して君主國たらむとし、拮据經營甚だ力むるに際して、所在人民之を喜ばざるもの寡からず、或は內亂を誘起するの虞なきにあらず、是れ我帝國政府政體變更延期を忠告するに至れる次第なり。

▲支那政府政體變更を斷行せば、果して內亂を惹起すべきや否や、是れ未來の事實問題なり、往年君主政體より共和政體に變するに際して、長日月に渉る騷亂あり、近年纔に其平靜を見たりと云ふのみ、今乃ち民政より君治に復せむとす、即ち是等政治上の大變革たるのみならず、袁大總統を喜ばざる者、他人を推戴せむと欲する者群起して之に反抗するときは、又復往年のごとき騷亂を反覆せざるべからざるは當然の推測なり我帝國政府の提言あり、英露諸國亦之に同意して、共同行爲を取るに至れるは、決して故なしとせず。

▲然らば支那政府の去就如何、吾人は今逆じめ之を略る能はざれども、北京政治家の其想を決する蓋し一朝一夕の故にあらず、袁大總統は豫じめ、國內軍人及び大官を引いて己の味方となし、深く此に謀る所ありて而して後に此企畫を開始す、其心中固より成竹ありて存すべく、其多少の反抗者あることを證明すると同時に之に對應するの策亦自ら定まれる者あるべし、彼の志既に定まるもの、果して我帝國及び其友邦の忠言に聽て、其計畫を中止すべきや否や疑問なり

▲或は曰く北京政治家の政を料理すると此に年あり、其國內漸く平靜に憲法を廢止するも、其の國會を解散するも、何等の抵抗なきを以て、今や氣滿ち意驕り得ざるものなしと思惟するに至たる、其の北京駐在外交官に對する態度の漸く傲慢なるを見ても、其心情を測るを得可く、今日彼等皆國內無事なるべしとするも、或は自ら協に出るものなきを保すべからず、且今日歐洲諸國は大戰爭最中にて、其力を東洋に致す能はず、他人の多事なるに乘じて、己の自由手腕を揮はむとす、北京政治家の作爲するところ、一々其由て來る所を看取すべしと、是亦蓋し一見解たり。

▲夫れ支那政府の意思何れにあるにせよ、政體變更は支那に取りて重大事たると同時に、之に依りて內亂を引起すがごときことあるは、關係列國民に取りても、亦重大事たらざるべからずして、北京政治家たるもの、自ら其責任の極めて大なるものあるを知らざるべからず、我大日本帝國にせよ、將た英露佛諸國にせよ、支那が共和政體たると、君主政治たるとに就て、其異同を辯ずるの必要なく、又政府にして支那の內政上の事に干與することなかるべしと雖も支那にして唯だ內亂を惹起すときは、遂に列國の力に依りて之を處理するの外なく、列國民の利害亦之れが爲めに大なる影響を受けざるべからず、其結果より云は、支那自ら求めて內政の干渉を招致するものと云はざるを得ず、吾人は甚だ支那に事あるを欲せず、不幸これ有らむことを見るときは、復たこれが對應の計を求めざるべからざるなり。

青丘詩鈔(二)

朝鮮の活版

蘇峰生

歐洲では色々の說もあるが、其の活字にて印刷したるもの、最も古きものとして現存して居るものは、一千四百五十四年の秋に於て印刷されたる、二個の御宥符である。尤も試驗的にこれを用ひたるのは、一千四百四十年であると云ふことである。

但だ朝鮮では確かに高麗の末期に於て、鑄字活版の事行はれたることは、高麗史にも明記してある。併し其の最も盛なることは、實に永樂元年、李朝の三代、太宗が敎令を降して、銅活を鑄らせたるである。彼は其の所藏する古註詩傳、左氏傳等を以て字母と爲し、數月の間に數十萬の字を鑄造せしめたのである。これを稱して所謂丁亥字と稱して居る。

其の當時印刷したるものとしては、今尙ほ若干日本に存して居る。文祿の役で、朝鮮のあらゆる古書は、日本に引渡はれ來たが爲に、却て朝鮮には少いの觀がある。我が成簣堂にも、零本ながら標題句解孔子家語一冊を藏して居る。これはクーランが所謂十四世紀の始めに溯るべき、印本なりと斷言したるものである。成程字劃も正しからず、補字の法も歪み、版刷も拙劣であるが、兎に角これは元の延祐版を飜刻したるものである。恐らくは太宗が活字を鑄造して、間もなく出版したものであらう。或は其の以前と見ることも出來る。太宗の敎令を出したのが、永樂元年で、我邦では應永十年で、西暦では一千四百三年である。茲に於て朝鮮は、活版印刷の術に於ては、日本支那歐洲は勿論、世界に冠絶すると云ふ結論が出て來るのである。

其の以來朝鮮では、幾度か活字を改鑄し改鑄した、時に鉛を用ひたとか云ふ、鐵を用ひたこともある、黄銅は勿論である。甚しき時には廢寺の鐘やら、官廳若くは私人の器皿をも、これが爲めに使用したのである。されば今日總督府に、大小二十萬の銅活を所持するとも、無理からぬ話である。然るに總督府所藏中に、極めて少數ではあるが、鐵の活字と、支那で始めて發明したと云ふ膠泥活字、即ち陶活の若干を保存して居る。鐵の活字は略二號文字にして、上下に壓窄して左右に伸び、即ち横廣く縱短くある。これに反して膠泥活字は、略三號形活字にして、左右に縮まり上下に伸び、ヒヨロ長くある。加之其の字形が、極めて歪み傾むきつゝあるは、膠泥版の特色であらう。予は偶然にも、此版にて、少くとも此れと同種の版にて、印刷したるべく覺ゆる、此の王纂と云ふ書籍を藏して居る。此の書は、不幸にして其の著者の名が掲げてない。予が有するものは七卷にて、これを積めば、約五寸位の高さとなる、紙數で八百十五葉ある。これは朝鮮人得意の、部門を分けて、古事來歷の拔萃をしたるものにて、別段用には多くの價値が無いが、膠泥版の印刷の見本としては、聊か貴重品と云ふても可からう。

慘苦の白耳義

京城白國總領事館寄

三、俘虜と傷兵(承前)

ビュルムと稱する一兵は獨軍の俘虜となり訊問に應ぜざる爲め手を熱湯に浸さしめられたり又共に俘虜となれる二戰友が手足を縛せられたる儘遂に死に至るまで頭を捻ぢられたるを目擊せり。ナミンに於ては或る佛國將校を樹木の幹に縛し兩脚に各馬一頭を附し、驅馳一轉、五體を支離滅裂せしめたり。傷兵は如何、負傷せる俘虜は健全者に比して殘酷なる待遇を受くるあるに非ずや。而も獨軍にとりては其の無抵抗は之に乘ずるの好機となる。バールピーク附近の山林中廿二人の白耳義兵の死體發見せられたり。就中十八名は皆頭部に銃劍の突傷を蒙り居たり。其の彈痕は極めて輕傷なりき。他の四名に銃劍の痕跡だに無かりしは明に重傷の爲め戰死を遂げたるを示せり。斯の如きは單に千百中一例のみ。更に甚しきに至りては獨軍がナミユールに侵入するやアリボジヤ病院に收容せられたる傷兵中獨兵のみを避難せしめたる後病院に向つて火を放ち入口に兵を立たしめ、猛火を避けんとする佛白の傷兵の顯はるゝに從つて之を慘殺せるなり。如何に殘忍なる戰爭と雖も亦十字に關するゼネバ條約を無視するはあらじ然も獨軍の自國に於けるや此の條約も亦一片の反古に過ぎざりき。見よ赤十字旗を翻せる野戰病院は破壞せられたるに非ずや。見よ赤十字旗は軍隊の進擊に利用せられたるに非ずや。獨軍の救護班は掠奪隊にあらざれば虐殺隊なり。ゴメリに於ける佛國野戰病院に收容せられたる傷兵は三百に係れり。獨軍步兵第四十七聯隊所屬の一支隊は八月廿二日此の小村落を占領するや聯隊長は病院に充てられたる納屋に入り通譯を需めたり。一將校通譯、聲に應じて進みたるに未だ一語をも發せざるに短銃一發彼は斃れぬ。次で起るは虐殺なり醫員の傷兵と共に慘殺せらるゝもの數を知らず慘劇一時間、生殘者三分の一に過ぎず此の恐懼すべき日は遂に同村落の燒失、病院の炎上を以て終れり。何等の醜惡ぞ、何等の奸佞ぞ、獨軍は敵の赤十字徽章を尊重せずして佛白軍の之を尊重するを利用するを躊躇せざるなり一日ファーテムに於て敵兵の夜營するに當つて白軍の醫師を捉へ其の家屋に赤十字旗を貼付せり而も一の傷兵もなかりしなり。彼等は又白旗を濫用す時として又一大隊悉くブラッセルにて鹵獲せる白軍の制服を着用するの不正を敢てせり陰險、容易に之を盡す可きにあらず吾人は今後之を市民殘虐の章に進めざる可らず(此項完)

日報歌壇

□ぬすみ心　春川　未知男
この心ひそかに物をぬすみたるそしらぬ態に似てなつかしき
煙草吸はんとりし燐寸は空なりき君待つ宵にふさはしきかな
高き崖の上より飛びて落つる間の心にも似ぬ君まつ宵は

□野分　京城　鈴木古都子
あきらめて心靜かに衣を縫ふ我が氣輕さに降り來し時雨
あはれ野分吹くはつらしと彼の女木も裸になりて涙おとせし　東京　雨宮一人
をりをりは身にふさはしき願事を三四つ思ふ心なりけり
□あき　京城　西村幻花
秋となり富山にかへる樂資の白き日傘ぞうら寂しけれ

京日案内
◉普通　一回前金三十錢(無割引)　匿名一回毎に金五錢增
▲乳母至急入用　京城旭町一丁目　小森材木店　864
◉店員入用　齡十六歲より十八歲迄の者至急入用希望者來談あれ　○本町一丁目　△織田東洋館　860
◉雇入　寫眞門生志望者十三歲より十七歲迄本人來談　龍山驛前　山崎寫眞館　電話六一六番　849
◉生徒募集　シンガーミシン刺繡並に裁縫短期敎授　○黃金町三丁目　△シンガーミシン裁縫院　843
◉店員入用　十七歲より廿歲迄の者壹名至急入用希望者來談あれ　○京城旭町壹丁目　山木小間物店　851
◉事務員入用　齡廿歲以上能筆なる者希望者午後五時過履歷書携帶來談　○鍾路　小林代書所　852
◉貸家　日本建溫突付三室至極閑靜官吏向　漢陽公園南裏　管理者　龍山印刷局先畑中　827
◉番外　一回前金六十錢(無割引)　匿名一回毎に金五錢增
◉朝鮮語科　新學期三ヶ月修業　◉英語科　新學期各級補欠　南大門通(漢城銀行向ひ)京城青年會　853
◉女中　二十歲以上の身體強健の者至急入用　南米倉町和樂園下　高山　希望者は電話八三八番へ
皮膚病　花柳病　專門　須古醫院　永樂町商品陳列所坂の上　電話二一〇二番　802
京城間合乘自働車　貸切　京城發午前八時　春川發午後二時　片道四圓　京城明治町一　京春自働車商會　電取次一八四六　支配人　松田壽男　841
◉乳母入用　身體强健三十歲前後の乳母至急入用　希望者は電話龍山二一四番へ　833
◉借券公債諸株式賣買　大坂野村德七代理店　京城本町二丁目　電話長九二三番　田中吉友商店　562
◉質舖讓受　明治町二丁目の質物全部を讓受けす向後御用の方は當店に御光來被下度候　八木質店　861
◉産婆　松本千代　本町三丁目森川雜貨店横入　電話取次一五八三　733
印入タオル製造　進物用最適一打五十錢乃至一圓廿錢　印模樣御好次第　電話一五九〇　南大門學校南側　小野タオル製造所　791
齒科　龍山齒科醫院　龍山榮町通廿六番地　819
○文學博士金澤庄三郎編　日鮮兩音訓付　日語類解　菊版クロース　定價七十五錢　双解最良の語彙なり　振替京城本町△ウツボヤ書店　823
眞正なる平壤牛肉　特軟かくして色頗る美味　京城旭町二丁目日出ノ湯角　平壤山田牛肉店出張所　電話二二四番　832
◉はねつき(うちみ)くじき等　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場　847
平壤名産　元祖　玄武燒栗　生栗御小賣　京城旭町一丁目　玄武堂　電話取次一五七二番　850

早稻田大學講義錄
總長大隈伯　名譽學長高田博士　指導に係る本邦無比の講義錄を看よ今や新入學者既に數萬に達す有爲の士此入學絕好機を逸す勿れ
政治經濟科講義　法律科講義
學費低廉＝修了短期
千載之好機　速に來れ
ハガキにて申込次第　見本つき規則書　直ちに進呈すべし
大禮記念　メダルの贈與其他の大特典あり　詳細規則書に就て知れ　入學金全免
講義平易＝講師大家
文學科講義　早稻田中學講義　早稻田商業講義
左の講義錄は本年春季新學年を開け希望者は申込次第何時にても入學せしむ
春季開始
東京牛込早稻田　早稻田大學出版部　電話番町　三七四　二四二二

謹告
弊方義今般都合に據り營業上從來の個人名義を相改め合名會社組織に變更仕り諸事一層確實誠意を以て經營可仕候間此義宜布御承引被成下將來共舊倍之御愛顧御引立の程奉希上候
先は右得貴意御披露申上候也
大正四年十一月一日
清酒金露印　釀造發賣元　大塚合名會社　社長　大塚和三郎　堺市熊野町西三丁

婦人へ　拾圓進呈
高等女學校通信教授
御卽位記念の爲今回一千名に限り拾圓の記念品進呈詳細はハガキにて申込次第見本規則無代進呈す至急今申込
東京市本郷區新花町　電話下谷五三三九番　大日本女學校　總長 中島[illegible]　校長 四元法學士

支那帝政問題

民意を奈何せん

更に口頭にて回答し來る 秩序維持の自覺を聲明す

支那國體變更に關する日英露三國の勸告に對し支那政府は去一日更に口頭を以て回答し來れり其要領左の如し

從來支那の一地方に帝政希望者ありてより漸次其の熱度を加へ來り今日之を抑壓する時は啻に民意を顧みざるのみならず社會の秩序を破るの虞れあり依つて政府は國民代表會議を開催し民意に從ひ帝政問題を解決する外なきに立ち至れりと述べ尚ほ國體變更の理由の一として該問題が國民代表者の討議に附せられたる以上政治的動搖收まらず貿易澁滯し啻に一般の災厄を釀すのみならず在支外人も亦恐慌を免れざるべし而して支那政府は極東に於ける平和を維持するの念旺にして之れがため有ゆる手段を盡すべき事を強固に保障せるものなりと說たり又英政府より『支那政府は不測の變事を釀す事なく國體變更を斷行する自信ありや』との問に對し支那政府は『我政府は常に國際公法を守り秩序維持の責任を自覺し何等の騷擾を見ず變更を行ひ得べきを信ず』と回答したり(北京特電)

日本を主謀者と爲す

支那政府消息通の談によれば勸告の主謀者は日本にして英露、佛は止を得ず之れと一致の行動に出でたるものにして這は二十九日の三國公使が陸總長と會見の際の態度に徵するも明かなりと(北京特電)

列強大戰亂電報

塞軍要地を奪はる 造兵廠所在地ク市

獨軍は塞國の造兵廠所在地なるクラグエワッツ(ベオグラードの南南東六十哩)を奪取せり獨軍は他の全線に於ても徐々に前進しつゝあり塞軍は秩序整然として退却しつゝあり(倫敦電報)

英國募兵成績良し

英國首相アスキス氏は下院に於て演說を試み佛國戰場には今や百萬に近き英國兵ありダービ卿の募兵計畫は多分徵兵制度の必要なからしむべしと信ずと陳べたり(倫敦電報)

英相辯駁 獨逸の主張に對し

英國商務院總裁ランシマン氏はシカゴデーリーニュース紙通信員と會見の際英國は殆んど破產に瀕し居れりとの獨逸側の主張を滑稽なりと談じ產業上の紛紜少なきこと今日の如きは二十年來稀に見る所にして國民は獨逸との戰爭に對し擧つて献身的態度を示し居れりと辯駁せり(倫敦電報)

獨軍進出失敗

露都來電に依れば獨軍はレロクの西北に於て進出をなさんと企てたるが奏効せざりき(倫敦電報)

英軍戰勝報告

十五日附元帥の報告はルースに於ける英軍の進出に關し詳說して曰く英軍は豫定の計畫を遂行せんが爲め間斷なく戰鬪に從事しつゝある間に大進出を行ひたるが是れ第一第四兩軍團が最も勇敢なる突出をなしたるに負ふ所多く九月二十五日六千五百ヤードに溯りて敵が數箇月を費して建設せる鐵條網及び深さ三十尺に達する塹壕を以て堅固なる防禦工事を施せる陣地に強襲を行ひたり其際英軍は將校五十七名兵卒三千を捕虜とし野砲二十六門機關砲四十門地雷爆發機三個を鹵獲せり

露軍戰勝公報

(倫敦電報)

露都來電、チシユに於ける露軍の幾勇兵大隊は始めて敵の砲火を蒙りたるが極めて勇敢なる行動をなしたり▲露軍はチャートリスクの西方及び西北方に於て逆襲し四百の捕虜を得たり▲露軍はターノポルの西北に於けるボクラビナの敵の塹壕及びターノポルの北南に於ける村落を強襲し守備兵の大部分を銃槍にて殺し殘りは捕虜としたり(倫敦電報)

兩外相の國際的交驩 日佛の關係を密邇たらしめん

佛國外務大臣ブリアン氏より石井外相に宛て左の電報有たり(東京特電)

外務大臣の職に就くに際し本大臣は共和國政府が現下の事態上協同戰鬪開始以來日佛兩國を一層近接せしめたると同一の政策を襲踏せむと欲する旨玆に閣下に聲明せんとす

右に對し石井外相より左の返電を送れり

本大臣は閣下の懇篤なる通報に對し深厚なる謝意を表し閣下と公の關係を有するに至れるを喜ぶと共に日佛兩國間に現存する聯繫を一層近接せしむる爲め全力を盡すべきを閣下に於て信せられんことを冀ふ

新任檢事總長

倫敦來電に依ればサー、フレデリッグ、エドワード、スミス氏は辭任せるカーソン氏の後任として檢事總長に任命せられたり(紐育電報)

對支問題閣議

三日午後三時より早稻田大隈首相邸に於て對支問題に就き臨時閣議を開きたり(東京特電)

大典旅費支給 公示

大藏省は三日省令三十二號を以て御大禮參列者旅費支給に關する件を定め即日施行の旨公示せり內朝鮮に關するもの左の如し(東京特電)

一、朝鮮、臺灣、樺太、關東州、各在任者總代には奏任官五等以上相當の額を支給す

一、旅費は大正五年一月三十一日迄に請求せざるものには支給せず

勳一等以下 敍勳

三日宮中に於て勳一等以下八等迄の勳章捧授式ありたり重なるもの左の如し(東京特電)

陸軍中將正四位勳二等功三級 明石元二郎

敍勳一等授瑞寶章

陸軍中將從四位勳二等功三級 田中義一

海軍中將從四位勳二等功四級 伊藤乙次郎

海軍少將正五位勳三等功四級 岡田敬介

同 近藤常松

同 千坂智次郎

同 木村剛

同正五位勳三等 竹下勇

陸軍少將正五位勳三等功四級 若見虎治

從四位勳三等 落合謙太郎

敍勳二等授瑞寶章(各通)

馬屋原氏逝去

貴族院議員馬屋原二郎氏は先年來胃癌にて靜養中のところ二日午前腦溢血症を起し逝去せり享年七十歲危篤の趣天聽に達するや左の如く特旨の御沙汰ありたり(東京特電)

從四位勳四等 馬屋原二郎

敍勳三等授旭日小綬章

寺內總督上洛期

寺內總督は大禮參列の爲來る五日午後八時東京驛發汽車にて西下す可し(東京特電)

土地調查委員總會

今回高等土地調查委員會官制改正され新に委員及び幹事の增員ありしを以て三日午後一時半より總督府長官會議室に於て總會を開き委員及び幹事會同の上山縣委員長より左の訓示あり終つて第二部委員會を開き不服事項に付審議の後散會したり

委員長訓示

高等土地調查委員會は土地調查令に示すが如く臨時土地調查局長の爲したる土地所有權の查定に對する不服申立を裁決し並に其の再審を爲すものにして土地所有權の決定に付ては實に最高の審理機關なりとす而して既に土地所有權の查定を了したる地方は京城外二十八市街及び四十七郡一島にして本委員會に於て受理せし不服申立件數は本年十月末日に於て千八百六十八件に達せり其中裁決取下等處分を了したるもの千餘件にして處理未濟に屬するもの八百五十一件あり今後土地調查事業の進捗に伴ひ自然不服申立件數を增加し約四千餘件に達する見込なり右の如き多數の事件に付本委員會に於て愼重審議の上裁決を爲さむとせば從來の委員會の組織にては豫期の進捗を爲すこと至難にして之が爲一般經濟上影響する所勘からず是れ今回本委員會官制改正せられ委員六名幹事二名を增員し且新に部を設け各部に於て審理裁決するの途を開きたる所以にして畢竟するに事件處理の進捗を圖らむとするに外ならず

委員會事務章程は總督府訓令を以て發布せられ委員會の處務規程は委員會の部屬及幹事の事務分掌の指定と共に已に各位に通知せしを以て克く了知せられしことゝ信ず尚委員會各部は今後每週一回定日に於て開會することゝし又特に調查を要する事件に付ては一件每に委員長に於て各部の主查委員を指定し調查の進行を期することゝ爲せり斯の如く委員會の組織は玆に一段の進展を劃し委員の增加と共に各部分掌の制を採りしと雖も委員會の働をして十分所期の効果を得せしめむとせば一に委員各位の奮勵に俟たざるを得ず各位は宜しく官制改正の趣旨に鑑み事務章程及び處務規程の定むる所に遵ひ十分なる審理を遂ぐると共に裁決處分の進捗を圖り以て土地調查事業の本旨を貫徹せしむることに努力せられむことを望む

駐剳軍遙拜順序

來る十一月十日の御卽位式當日駐剳軍司令部にては同日午後一時より軍直隸下の各部隊卽ち軍倉庫、兵器支廠、朝鮮步兵隊、衛戍病院其他附屬廳舍の各將校同相當官を軍司令部構內に集め御眞影に對し奉拜式を行ひ午後二時半よりは各部隊每に其れ〳〵京都に向ひて天皇陛下に對する最敬禮をなして遙拜式をなすことゝなれるが軍司令部にては古海參謀長軍司令官に代り明治十五年御下賜の勅諭並に大正元年七月三十一日御下賜の勅諭奉讀をなしたる後午後三時半古海參謀長の發聲にて萬歲を三唱する由にて當日は恒例により皇禮砲百一發を發射すべしと尙師團司令部に於ても同樣各部隊每にそれ〳〵遙拜式を擧行する由なり

京畿米作豫想

京畿道管內に於ける本年度第三回稻作豫想を聞くに成熟の狀況は一部風水害ありたるも概して良好にして收穫の豫想高は百四十三萬二千四百八十五石にして前年度收穫高增減の步合は四步三厘の減にして以上は水稻のみなるが陸稻に就きて見るに成熟の狀況は水稻と同じく良好にして收穫の豫想高は一萬六千四百六十二石にして前年度實收に對比し六步の增收なり

恩賜授產製絲場視察

京城義州通獨立門附近なる恩賜授產製絲場にては豫てより諸機械の据附中なりし所愈々完成したるを以て三日午後山縣政務總監初め其他多數の官吏視察したり

癩病患者の福音 收容所位置略定

總督府醫院長 芳賀榮次郎氏談

朝鮮に癩病患者收容所を設置する事は既に幾年か以前に決せられてゐたのだが

▲**其位置の選定** に於て未定に終つてゐた是れ癩病患者收容所に關して嫌く世人の誤解が主なる原因となつてゐたのだが思はざるも甚しき事である朝鮮には一萬人位の癩病患者がゐる然も收容所と言ては共に外國人經營のものが釜山と光州の市外に在るのみで他は殆んど都會にも田舍にも勝手に出沒居住してゐる又其收容と云つても唯名のみの收容で更に加療的の事は爲ないいゝ譯だが今度總督府が設置しようと云ふ收容所は他と交涉の無い島嶼を選定して部落を設け相當の醫官も置いて

▲**積極的に治療** をする筈である位置は今の處略々決定したと云つてもいゝ譯だが島名は尙發表の運びには至らない然し決裁が濟ば年內にでも著々事業に取掛る筈である第一年に於ては豫算の都合もあり多分一千名位收容し得る樣になるだらうが逐年其數も增加し今迄殆んど何等の規定もなく富者は兎も角貧者は唯人の惠みを受けて夫れで生活してゐた迄の事で啻に個人的懶怠性を養ふ許りでなく一般社會衞生上からも慨かはしい事であつた其れが今度官設の收容所が設置されるとすれば先づ第一に希望者、次に

▲**收容患者種類** は貧困者と云ふ順序で收容したものには無暗に區域外に出たりする事は許されまいが然し其れは決して患者を監禁島流し的にするのでなくて一步進んで治る者は治し治らない迄も他に對する氣兼ね氣苦勞の無い懸け離れた部落生活をさせ樣と云ふ譯である患者の方に其杞憂があると同時に附近の者には其病毒が傳播して危險千萬だなど〻の考を持つてゐる樣だけれど決してそんな事は無い其をあせまいと思へばこそ其筋でも經費をかけ相當の設備をする譯なのだ却て

▲**附近の住民** にとつては相當の醫師が近くに來る丈けでも利益をこそ與へられる譯だから寧ろ感謝すべきだ今では住民の頭腦が其處迄行かずとも乾度數年の後には其樣に考へになつて來る事と思ふ一體癩病は不治の病氣とされてゐた所謂天刑病には漢法醫の施藥として大楓子油と云ふ一種の植物から取つた油のみが唯一藥で其れとても決して全治藥ではなかつた又世俗的に海豚を食つて血嘔吐を吐いて治つた者もあると言はれてゐたが分量が不明なのだから甚だ危險千萬な話で到底醫藥として使用せられたものではなかつた其に近頃海豚毒素から採つた斷藥にテトロドキシンと命名して使用せられる樣になつたが更に最近に北里研究所の古賀博士の發明した古賀液が非常な効果があると言はれてゐる

▲**古賀液は元來** 結核に特効があつたので嬉ばれてゐたが夫れが癩病に特効ある事を認められ此春あたりから盛んに使用せられる樣になつた是れはまだ未知數ではあるが其効果の如何に據つては大に用ふべき處がある譯で今後收容所では積極的に治療の方法にも出るのだから醫藥の如きも最近式のものは勿論あらゆる施藥治療が施される譯だから眞に同患者にとつての

▲**樂園が現出する** 次第である今迄殆んど遺傳だと許り言はれてゐた癩病は最近に於ては遺傳として癩病に罹り易い素質は遺傳されるかも知れないけれど病毒は遺傳されないと云ふ事になつてゐる果して然りとすれば尙ほ更恐るべき傳染を警戒して他に傳播しない樣にしなければならない要するに今迄無かつた官設癩病患者收容所が新設されるのだから朝鮮に於ける患者は大に德としなければならないと思ふ

人事消息

▲川村師團長 御大典參列の爲め四日朝出發京都に向ふ

▲倉持少將 同上

▲國分三亥氏(司法部長官) 御大典參列の爲め六日朝京都に向ふ筈

▲正誤 三日夕刊二面所載の志賀重昂氏の談中日本人口の增加年六七萬とあるは六七十萬の誤植につき訂正す

商況

大阪株式特電 [illegible]

大阪期米特電 [illegible]

▲後場の商戰 [illegible]

安州炭と明治炭
品質優良價格低廉、經濟家の福音
明治鑛業株式合資會社朝鮮支店
安州炭坑石炭販賣所 平壤本町(電話一一六番)
安川松本商店石炭販賣所 鎭南浦三和町(電話三〇〇番)
白上商店 京城大和町一丁目(電話九五五番)

御大典記念
御勾玉形容器

意匠登錄 第一〇七〇八號
本容器は今秋行はせ給ふ千古未曾有の御卽位大禮を記念せん爲め弊堂が特に謹製したる最高記念品なり
衞生口錠 カオール
容器の表面は翡翠色側面は金色燦爛として頗る結構、其高尙たる極めて古雅優美なり
記念せよ〳〵壹個備へて永久に記念せられよ(一個金三十五錢)
代理店 東京水天宮前 安藤井筒堂
京城南大門通 新井大藥房
●全國到る處の賣藥小間物化粧品店にあり

眼科專門
京城本町六丁目(元軍司令部通り)
金井眼科醫院
電話一五五六番
院長 金井豐七

登錄商標
銘茶
各博覽會及品評會賞牌受領
宇治銘茶直接販賣
景品附賣出し
▲玉露製(一斤百六十匁に付)
▲煎茶製(一斤百六十匁に付)
山城綴喜郡宇治
碧翠園茶舖

天晴れ干城たる可く勤しまるゝ李王世子殿下

秋雨に濡れそぼちつゝ大演習御參加

京城西小門町殿從源氏は李王職屬朴仕淳氏と倶に十月二十日東京李王世子第十九回の御誕辰に就き昌德宮德壽宮兩宮よりのお使ひとして東上親しく李王世子に面謁の上兩宮よりの贈物及び御言葉を傳へて三十一日夜歸宅し翌一日兩宮へ參殿委細を報告せるが氏は往訪の記者に王世子の御近狀を語りて曰く

李王世子殿下は目下見習士官として近衛步兵聯隊に勤務せられ過般擧行

■大演習御參加

の爲め十月十二日聯隊と共に青森縣地方に出動せられた、演習は十六日間三十二晝夜に亘り、其間他の兵士と同樣に寢食動作を共にせられ些の御疲勞もなく無事演習を終了して、二十七日に東京に御歸營になつた同氏は御對顏の上兩宮よりの御言葉など詳細に申上げた所殿下には御微笑ありて御機嫌よく種々な物語られた中に

■大演習の間は

降雨の日が多く爲めに急に寒氣が迫り夜間は露營の事とて大地に穴を穿ち其れに踞踞つて僅かに炭火で暖を取つたまた秋雨しぶく爲め谷間の小川迄増水し首迄も浸る深水を渡跡したこともあつたとの御物語り身には他の兵士と同樣七八貫もある背嚢を背負て十六日間を大演習地で

■無事に御勤務

なつたからお顏の色は飛黑くなつてお見掛け申した所頗る御健康の模樣であつたと尚同氏は殿下に『長い間の御活動で隨分御疲勞の事でせう』と伺つた所お笑ひになつて『何！少しも疲勞しないよ』と頗る元氣旺盛の御答へであつた斯くて殿下は翌廿八日には御用邸から

■青山兵營に赴

かれ營內生活を遊ばされた因みに子爵趙重應氏の令息も中央幼年學校を卒業して目下王世子殿下と倶に見習士官として勤務し尚嚴俊源氏の息杜明君は目下中央幼年學校に在校し何れも殿下の御學友として孜々勉勵してゐる

御大典を如何に記念す可乎

(三) 學校林、記念貯金、其他

弓削學務課長の談

本年五月、全道の官公立學校を始め各私立學校等でも、今秋の御大典を記念す可き各種の事業の計畫されつゝあることを聞いて、其れ〳〵當事者に對し、事項は特に指定しないが、御大典を記念する

□誠意の表れた　ものでも永遠にこの盛典を記念するに足り、教育上有益なるものを選び且つ爲めに地方民の負擔を増さぬ樣にとの注意を與へ、同時に決定次第報告する樣にとの通牒をした今日までに全道の官公立學校全部及び私立學校の多數から來た報告に依ると地方の事情に應じて色々のものがあるが

□一番多いのは　記念學校林で次は記念植樹、桐の植栽、文庫、農園の順序で桑園、學校園、果樹園記念貯金等がその大部分を占めてゐる、その一例を擧げると京城高等普通學校では記念の標本室を設置して附屬普通學校を以て教材標本と圖書の備付に當てる事に爲つてゐる、その

□內容を見るに　御大典記念室、教材室、博物標本室、教室暖暗室に分けて、御大典記念室には御大典及び皇室に關する新聞、雜誌の記事、圖書等を網羅し生徒の成績品で記念帖を作りその一部には教材をも備へ付け、教材室には社會的事情に通せしむるの目的で

□內鮮の衣食住　に關する物品、風俗を示す教材を蒐め、博物標本室には同校で採集し蒐集した標本類、教師の製作にかゝる標本等を置く事にして、科外教授の教材、常識養成の機關たらしめる事にして居る又京城中學では同校の松林に櫻樹三千五百本、楓樹千五百本を植栽し、その

□由來を石に刻　して建て御大典を永遠に記念する事にしてゐる右何れも國民の赤誠から出たもので皆に今回の盛儀を記念するといふ丈でなく、將來國民教育上、永く好結果を齎すことは云ふまでもない、尚ほ各方面に渡つた如斯有益な記念事業の企圖されんことを望む。

■訂正　昨紙朝刊『如何に御大典を記念す可きか』の記事中九行目『勿論少くも之れを奬勵し云々』とあるは『特に事業の指定は爲さゞりしも』の誤記に付き訂正す

大典記念繪葉書と切手發賣

十日午前八時より一週間

今回の御大典に際し遞信局にては記念繪端書、同郵便切手を發賣し來る十日より各道郵便局及び郵便所をして發賣せしめ且つ京城市內の各郵便局及び府郡島廳所在地其の他重なる郵便局に於て特殊通信日附印即ち記念スタムプを押捺する筈なり其詳細なる點を揚ぐれば

▲葉書切手の種類　記念繪端書及び記念切手の發賣期日は前記の如く御即位禮の當日たる即ち十日午前八時よりとし繪葉書は二枚一組定價十錢にして記念切手は一錢五厘、三錢、四錢、十錢の四種とし何れも內地にて發行の分と同一意匠のものなり其繪端書、切手及び貯金臺紙の見本は目下京城郵便局の受付窓口に備付あれば隨意一覽すべく尚ほ繪端書を十部以上買受けたる者に對しては京城局に於て豫約申込に應ずれども部數に限りあるを以て都合により要求部數の査定を爲すことあるべしと

▲記念日附印押捺　特殊通信日附印の使用期は十日より十四日迄とし初日より逐次日附を更植して押捺するものなり此使用期間中には主として料金を完納したる郵便繪端書及び差出人の希望によりては第一種郵便物にも押捺することあり又使用期日及び其の後ち三日間內に於て郵便物以外の物件例へば書籍、扇面、寫眞帳の如きものに一錢五厘以上の郵便切手を貼付し其記念印の押捺を希望するもの及び郵便貯金預入を爲して其通帳の表紙に記念スタムプの押捺を希望する者に對しても同樣に押捺する由なり

▲切手貯金の臺紙　記念郵便切手及び貯金臺紙の發行も前記同樣十日よりにして千歲一遇の絕好機會に際して此の臺紙切手を以て貯金に付し永遠に大典を記念すると同時に自家慶福の基礎たる可き致富の方法を開始すること尤も肝要のことなるべし貯金臺紙は之に貼付す可き郵便切手一枚以上を差出したるものに交付し又一錢五厘若くは三錢の記念郵便切手一枚を貼付し切手代金と引換に交附するものなり而して記念切手貯金臺紙に貼付する郵便切手にして其額面金額同一なる時は普通切手と記念切手とを混用貼付するも差支なく其預入をなしたる消印濟の記念切手貯金臺紙は遞信局に於て記錄手續濟の上本人に永久の記念として還付するを以て多大の利便ありと云ふべし

御大典づくし

意匠を凝した玩具

坊ちやん孃ちやんの玩具も時候によつて自から趣が異つて參りますが今年の秋は御大典に因んだ物が澤山來ました其の中にも

サカス　と云ふのは木製の物で縮んで居ると二寸位で其上に紫宸殿を初め女官達迄の模型が並んで居ります而して兩端を持て突出しますと二尺程の長さに延びます一個廿三錢

大典人形　ボール紙の臺の雛壇に彩色した鉛製の人形や萬歲旛外三旒の旗と火焰太鼓抔が並ぶのです一組三十九錢又繪卷物がございます一卷上等三十五錢並二十五錢紫の緒の付いた鞘も身も全部白木で出來た劍は鍔が八咫の鏡になつて居ります一本七十五錢

絹の萬國旗　は神壇の前を飾るのださうで是は寧ろ大人向きでせう十二枚の三寸物二十二錢四寸物二十八錢五寸物卅二錢七寸物六十八錢

萬歲樂　或は太平樂の人形で一人立のも有ります大きいのは七寸位で絹布の衣裳を著けて居ります是は二圓九十五錢から三圓卅五錢迄位で御坐います尚金箔が繡物で出來て居る萬歲樂や太平樂の人形は臺付で丈が僅に一寸五分一個一圓五十錢です

日向ぼつこ

木浦の火災

原因は莨の吹殼から

既電の如く木浦港町一丁目木村精米所は去月三十日午前零時四十分頃祝融氏の見舞ふところとなり工場倉庫二百坪其他五戶を燒失午前二時三十分漸く鎭火したるが發火の原因は多分卷煙草の吹殼より起りしものなるべく同夜同所の職工が不注意にも莨の吹殼を打ち捨てたる其の火が籾殼に燃え移り斯くは大事に至りしものならんと損害高は同精米所は朝鮮に於ても稀れに見る大規模のものとて意外に多額に上り既電の如く五萬圓を算し其他長木、平井、李潤源、南宮、金汁仁の五名の損害は千三百五十圓に達したりと尤も木村精米所はニユージーランド保險會社に一萬二千五百圓リバープール會社に同額の保險を附し商機械に五千圓夜に四百圓合計三萬四百圓の保險を附しありしと（木浦支局）

戰術上の一大革命

東北の野に行はれし大演習の教訓

陪觀せし白井陸軍少將の談

這回大纛の下弘前附近に於て行はれた陸軍大演習は大體に於て豫定の計畫通り實行され大は軍、師團の指揮法から小は

▲各部隊の戰鬪　其の他の行動に至るまで總ての研究上に於て多大の効果ありしものと思ふ、就中我等の感じた事は飛行機の活動と、東北男子の意氣と、在鄉軍人團の功果と、此の三つであつた、飛行機が現代の實戰に於て必要缺ぐ可らざる事は蓋し自然の數であつて我等なども前後二三回の演習委員となつた時も特に此の事に就て研究したものであるが這回も

是に據つて兩軍が獲得した功果は實に顯著なるものありと思ふ　近時機體及び機關の完全と操縱將校及び偵察將校の熟練とに由り飛行機が實戰上非常に有効なるものとなつた事に就ては是を利用する指揮官も亦平素の研究を怠つてはならぬのであるが又

▲一方飛行機に　來襲さるゝ方の側でも飛行中の飛機を破壞し其行動を制肘し猶間接には其偵察を防げるやうに行動せねばならぬ事となつた——即ち際どい處で敵を衝く可く暗夜を進むとか或は森林村落の嶮險物を利用するとかの方法もあらうが兎に角飛行機の襲來は戰術上の一大革命と言つても可い、併し乍ら玆にわれ〳〵の稀なければならぬ事は

飛行機の功果を過信して從來から行はれた步騎兵の敵狀地形の偵察を閑却しない一事である、元來今日に於ける飛行機は種々なる天候上の障害等に遭遇しては其行動も妨げらるゝ事多く猶ほ空中からの偵察は往々其觀方を誤り其詳細を盡さぬものがあるから、今日の如く戰鬪の要求が總ての方面に緻密となつた時代には何うしても從來の

▲步騎兵の偵察　を一層勵まねばならぬと思ふ。次は這回の演習に於ても東北健兒の頑健なる忍耐力と誠實なる氣質との發露されたことである、由來東北男子は機敏には缺ぐる處あるも此の二つの特性は其の素質として最も大切な事である例へば大演習初日に於ける第二師團健兒の如きは

未明より深夜まで前後廿里の行軍を續けてゐる、而も道路ならざる山野を跋涉して一人の落伍者も出さぬ點に至つては實に他方の兵士に較べても決して遜色無く體力氣力持久力の旺盛なることは實に東北男子の誇りなりと非常に心强く感じた次第である、第三には這回第八師團に於て現役兵と豫後備兵を以て編成した臨時

▲步兵の一旅團　が活動したことである、殊に人數は四分六分の割合なるにも拘らず其の戰鬪動作及び小部隊の動作も決して他の現役兵に遜色無く見られた事は非常に愉快な事であつた、將來

帝國に一旦緩急あれば帝國軍人なるものは日清日露の役こ異り皆八師團の如くならねばならぬ、即ち豫後備兵の戰鬪能力を起準させなければならぬ點から見れば實に効果ありし事と思ふのである、是は即ち地方の人々が平素在鄉軍人としての心得が宜しかりしに起因する事であれば將來何處に於ても斯くありたいと思ふのである

「大禮奉祝」文藝募集

●種目　漢詩、俳句、短歌
●期日　八日
●賞金　各種に付一等一圓、二等五十錢、三等三十錢
●宛名　大禮奉祝文藝係として種目表記の事

血染の大斧

姦婦死刑の宣告

江原道淮陽郡南面北川里幸處子（二二）は大正二年十一月中同面劉泰河弟劉仁壽（一六）の妻として迎へられ同棲し居たりしも夫は何分幼少のこととて情事を知らず家庭の溫かき愛情なき爲め何時しか夫を嫌厭し大正三年十月中一先生家に立歸り居る內附近の吳基鎬（三五）と通ずるに至れり實家にては同女を强いて緣家の方へ歸らせたるも同女は如何にもして前記基鎬と夫婦となり同棲せんと焦慮しともかく夫と名のつくものあるより先づ夫を殺害し我儘を盡さんと決心し本年舊四月十四日夜銳利なる大斧を寢室に匿し置きて共に就寢し夜半夫を屋外に連れ出し夫より顏を見られては恥かしと欺きて手拭にて顏を蔽はせ背後より前記の大斧を振つて夫の頭部に斬りつけ續け樣に十數回滅多斬りをなし即死せしめたる一件は京城地方法院に於て死刑の判決となりたるを覆審法院に控訴したるに前同樣死刑の言渡しありたり

◉廣江氏の自祝會

廣江商會主廣江澤次郎氏は曩に始政五年記念[illegible]に於て名譽金牌を受領せしにつき三日午後一時より旭町二丁目の同氏宅先考の靈前に於て功勞者の表彰式を行ひ後自祝の爲め白木に於て園遊會を開けり當日は各新聞通信記者も招待せられ餘興の裡に四時散會せり

◉優良福壽草苗の分讓

[illegible]長野縣[illegible]村北信福壽草園に於ては今回[illegible]大正五年の新春を迎ふ[illegible]御獻品として博く江湖の愛花家諸彦に分[illegible]の由なるが希望の方は實費として[illegible]一揃へさしたるものにつき）郵券代用十九錢封入申込あれば完全なる箱入として直に送附すと

朝鮮煙草株式會社
조선연초주식회사
電話一八六番
南切煙草　パラダイス　十四本入五錢
口切煙草　コスモス　二十本入金貳錢

當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城　朝鮮銀行
電話（長）三三一、一〇六、一二六〇、一二六一　振替貯金口座京城二三三番
支店出張所　東京、大阪、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、會寧、新義州、安東縣、奉天、大連、長春
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

比較は最良の選擇法なり
サクラ正宗
サクラ正宗
京城明治町一丁目
山邑京城支店
電話八四九番　振替京城五七番

備後尾道市西御所
本町一丁目
青山商店

消化と毒けし
仁丹
御大典の祝賀に人込に
仁丹
金言　忠臣は國ある事を知りて家ある事を知らず（先哲）
是非必要

生殖器の復活
發育不完全、包莖、陰萎、遺精、早漏、勃起衰弱、感覺減少、腦神經衰弱等の患者は速に自宅で秘密に更に强健になる空前の奇効を知られよハガキで照會次第神經（十錢）ニ治法解說圖入）を無代密送す
最新の學理は十二ン大學教授アウグスト博士の發表巧妙なる治療器は獨逸ボン[illegible]品にして最も完全なる治療器也
▲素人自宅秘密用効力[illegible]
東京神田[illegible]
眞空療法研究所

▲本日の正米界
三日の一月限
十二月限　十一月限　一月限

汽車 … 南行 … 北行 … 京城 … [illegible]

千生瓢 (31)

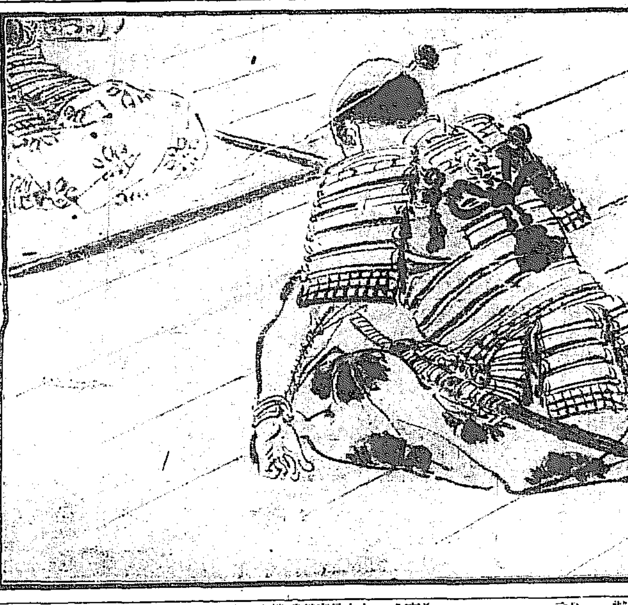
須藤南翠作　筒井年峰畫

對陣(六)

秀吉の機嫌は上々吉であつた。馳せ集つた諸將を引見して、軍旅の勞を犒らふ語は、叮嚀懇切を極めて居た。殊に堀久太郎秀政に對しては、

『昨日手合の足輕合戰に、味方の槍入を制した手際、天晴智勇のふるまひと存ずる』と言つて手を把らぬばかりに賞美した。

『御賞詞に與つて、秀政冥加至極に存じまする。但し何の仕出したる事もなく、却つて御賞美に與ること近來心苦しう存じ申す』



堀秀政は此の賞詞を悦ばぬげに見えたが、秀吉は莞爾と笑つて、

『言はれな、久太。佐久間勢退き色を見せる時、逸りに逸る味方を制したのは、所謂敗を轉じて勝を収めた采配ぢや。何日左樣な味をやる事覺えられた。隅には置けぬぞ、隅には置けぬぞ』

『異樣な事が御目立ちまして、秀政恐縮に存ずる。ほんの最初の手合に味方一人にても損するは、無益しいと存じまいて、追擊を留めまいたまでおざりまする』

『其の味を行る所が、天晴の大將振ぢやよ——美濃、於次、孫七郎も能う聞け』

一門連枝を顧視つて、軍扇を膝に突き立てた。

『凡そ戰陣に臨んで、敵の機に乘ずるは、大將たるもの丶隨一の心掛けぢや。昨日の手合、双方足輕少なを出して、鐵砲の放ち合をしたに過ぎぬが、佐久間ほどの英傑には、場數を履んだ侍大將がある。手合の戰に勝を制して、兵士輩に英氣を増さしめるため、打ち負けた態にして、言ひ効なくも退き色を見せたのは、味方の兵を切所に引き寄せ、一擊に葬らうする計略に相違ない。其機を察して味方に追はせず、相引にして引き揚げたは、秀政が機を見る眼の明かな爲めぢや。此れにて敵は當分戰も挑むまい。事は小に似たれども、今日の秀政が手柄は、先づ敵の膽を奪つて、此の戰全體の利分ぢや。其方ども會得が參つたか』と、仔細に戰勝を說き明して、秀政の功を激賞するのであつた。

秀政は心の隅々まで、鋭い秀吉の眼光に照らし出されるやうに、物怖しく感じたが、連枝に對してといひ諸將列座の前といひ、少からず面目を施して、一圖に報効の志を固めたのであつた。

『さて各方に御相談おざる、腹藏なく御意見の申し聞けられたい』

秀吉がづらりと座中を看回したので、諸將は孰れも襟を正して、秀吉の語に耳を傾けた、秀吉は少時うち案ずるやうであつたが、忽ち眼をくわつと開いた。

『不佞今朝行市山に取り登つて、竊かに敵の備へを伺つておざるが、柴田といひ、佐久間といひ、世に聞えた良將ほどあつて、陣の取り方最も嚴重を極め、此處を本陣とするものかと考へられる、之に對して味方は如何樣にせば、然るべきか、此ま丶に仕かけて、短兵急に踏み破るであらうか。但こゝに向城を築いて、いつまでも敵と對陣するであらうか。必勝の妙計おざらば、各自に申し聞けられう』

此諸問のうちにも、頻りに腕を扼いて、勃々たる英氣を抑へ餘ねてゐた中川清秀、第一に發言して、

『敵は漸く六七萬には過ぎ申さぬ、對陣に日を遡りて、味方の士氣を挫かうより、唯だ此ま丶に押寄せて、一擧に雌雄を決するが肝要おざる。敵は只だ味方に當るだけなれど、味方は柴田ばかりが敵でない、岐阜も亡さねばならぬ。蠻江も征せねばならぬ。一所に大軍か留るは、百害あつて一利おざらぬ』と放語した。勇氣凜々として、鋭鋒なかく\に當り難き勢ひであつた。

攝津に無双の驍名を得た豪傑の雄音に、一座は森と靜りかへつて、誰一語を發する者もなかつた。

『中川殿と佐久間との一騎打、近來の見物おざらうが、天下分目の合戰には、殘念ながら伺うは參らぬ』と座の一隅から離者の聲が發つた。

○大阪機械工作所の創設

大阪機械工作所は大阪府下西成郡鷺洲町大仁六五番地に位置し … [illegible]

第二十三回決算報告

資本金　參百萬圓
積立金　貳百八拾壹萬貳千餘圓

貸借對照表

貸方

科目	金額
株金	三、〇〇〇、〇〇〇〇〇〇
法定積立金	二九五、〇〇〇〇〇〇
別途積立金	八三〇、〇〇〇〇〇〇
海上責任準備金	一、一五〇、〇〇〇〇〇〇
運送責任準備金	二〇、〇〇〇〇〇〇
火災責任準備金	二三〇、〇〇〇〇〇〇
海上支拂備金	三二、七七三八六〇
運送支拂備金	二二六一四〇
信認積立金	一三、七七八六六五
假受金	二五、六三一六五五
未拂再保險料	三七、二四五八八〇
未拂配當金	九〇九四四〇
利金	三七三、四八九一四九
計	六、〇〇九、〇五四七八九

借方

科目	金額
未拂込株金	二、一〇〇、〇〇〇〇〇〇
現金	二、三八五八四〇
郵便振替貯金	五、二〇〇三五〇
定期預金	一、〇〇五、〇〇〇〇〇〇
當座預金	一一、二八二二六〇
貸付金	五七六、八一一五〇五
有價證券	一、三四七、〇六五〇〇〇
他所家屋	三八六、五八四六〇〇
備品	二、九四〇二七〇
未收保險料	二三、一〇一八七〇
支店	七一、二〇二七七六
代理店	三〇、一七六九二〇
假拂金	二八八、八六七九六五
未決算勘定	二九、三八三〇〇〇
未回收金	九九、七八五九〇七
共同海損	二九、二四六三二〇
計	六、〇〇九、〇五四七八九

損益勘定

收入

科目	金額
收入總額	二、一〇八、二五六〇四五
前期責任準備金	一、三〇〇、〇〇〇〇〇〇
全上支拂備金	三四、〇〇〇〇〇〇
計	三、四四二、二五六〇四五

支出

科目	金額
支出總額	一、七一九、八八二〇六五
差引殘金內	一、七二二、三七三九八〇
當期責任準備金	一、四〇〇、〇〇〇〇〇〇
全上支拂備金	三三、〇〇〇〇〇〇
差引當期殘金	二八九、三七三九八〇
前期繰越金	八四、一一五一六九
合計當期利益金	三七三、四八九一四九
之ヲ處分スルコト左ノ如シ	
法定積立金	二〇、〇〇〇〇〇〇
別途積立金	一〇〇、〇〇〇〇〇〇
賞與金	二八、九三七〇〇〇
株主配當金(年壹割)	九〇、〇〇〇〇〇〇
次年度へ繰越金	一三四、五五二〇〇〇

右之通相違無之候也

大正四年十月二十六日

日本海上保險株式會社

社長　右近權左衛門
常務取締役　右近和作
取締役　近藤喜祿
取締役　八木千之助
監査役　馬場道久
監査役　中村三之丞

取締役監査役滿期改選ノ結果各重任ニ決シタリ

廣告

來ル五日午後一時水族館建物及附屬品一切入札及競賣ニ附ス
但シ入札心得ハ協贊會事務所ニ就キ照會セラルヘシ
大正四年十一月二日
仁川協贊會

當水族館ニ關スル諸拂未濟ノ分ハ來ル七日迄ニ請求セラルヘシ
大正四年十一月四日
仁川協贊會

新刊書御案内

書名	著者	定價
即位大嘗典禮史要	櫻井秀	一、三〇
御大禮圖譜	池邊今泉	二、五〇
苦?樂?新兵の生活	池田極外	六五
國家の理想と青年	淺野源吾	五〇
本然生活	加藤一夫	一、〇〇
改造の試み	田中王堂	一、二〇
立命安心逆順論	中野天心	九五
自然論	エマーソン	八〇
活ける宗教	境野黄洋	一、〇〇
藝術家と藝術運動	森田龜之輔	一、二〇
少年行	中村星湖	一、〇〇
鑛産工業分析法	船木勝三	二、五〇
三四郎	漱石	九五
色鳥	漱石	一、二〇
戀より戀へ	御風抱月譯	七〇
女人國記	兜氏岳山	一、二〇
歐洲戰爭美談涙痕	岡田次郎譯	一、〇〇
飛行機の實地設計	金井武一	一、五〇
初等作詩法	森川竹磎	一、〇〇
井上英和大辭典	特	二、二〇
作文本位英文法辭典	入江祝衛	一、八〇
靑淵修養百話	澁澤男	三、〇〇
國民道德序論	亘理章三郎	三、〇〇

大阪屋號書店
京城本町　電話二〇八六番　振替京城二五七二

愛國毛布

[illegible]

一甲一枚續一組　金參圓也
一乙二枚續一組　金貳圓五拾錢
送料內地廿八錢滿鮮三十五錢
御入用者は前金壹圓殘金引換送府す

東京淺草區北淸島町一一六
愛國毛布發賣元　宮腰商會
振替東京三一二九

御即位式記念特別製作 大聲蓄音器大割引販賣

(內部機械完全保證)

●喇叭口徑一尺四寸箱巾一尺角高さ六寸 特價金六圓五拾錢 外に荷造箱代及運賃共金壹圓廿錢要

●音譜レコード上等煉盤製兩面盤一枚に付三十五錢。片面盤十八錢但し荷造箱代小包送料十二枚迄四十五錢

●御注文次第代金引換にて郵送す

●曲目壹千種類あり目錄無代進呈す

荷著後物品不良缺點有時は代金返金す

大阪市梅田町　下村蓄音器商會　電東二三九七

優等清酒 一鶴

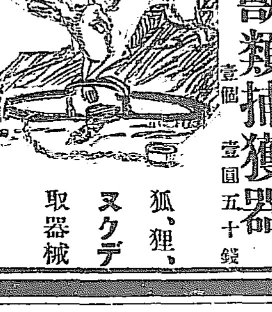
京城本町五丁目電話六五四番　本莊酒店

米國ビクタートラップ會社製

獸類捕獲器

壹個 壹圓五十錢

狐、狸、ヌクテ取器械



苗木草花販賣所
仁川濱町　京日仁川代理部

りん病

消渇で困る方 多年の慢性も

自宅で人知れず秘密に治るフシギの妙藥あり只一劑を試よ切手三錢送れ其妙藥と自宅療法の詳細を報す

名古屋市南かじや町　武藤龜吉

ミツワ石鹼

凡そ石鹼は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用、化粧用等各用途に從つて其種類を異にすと雖も、而かも皆等しく、遊離の亞爾加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき化學上の純石鹼たらざるべからざるは、素より當然のことなりとす。

皮脂の分秘量多くして而かも粗慥なる本邦人の皮膚、及び漆黒を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其適否を論ずべからず。

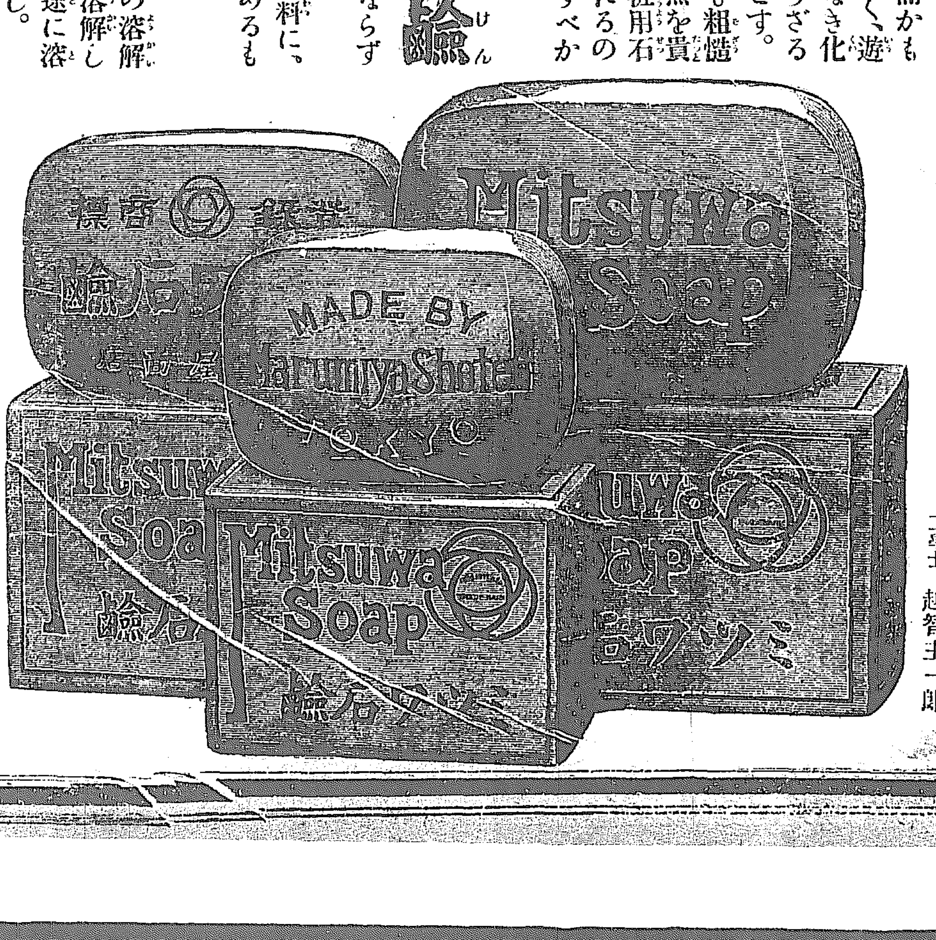
○ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たるのみならずなほ左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき處あるものを用ひず。

一、溫雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生ず、適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し而かも浴室に用ひて半途に溶け崩るゝが如き憂ひなし。

故に一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に適し、經濟に合する、理想的實用石鹼なり



擔任技師　工學士 藤野太治郎　工學士 越智主一郎

▲賣捌=全國到る處の小間物店。化粧品店。藥舖。洋酒食料品店▼

本舖　ミツワ石鹼　ミツワ椿油　ミツワ家庭藥　肝油ドロップス　御園化粧品

發賣元 ◯(登錄商號) 丸見屋商店

東京市日本橋區橋町四丁目
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋
電信略號(◯ミヤ)
振替口座東京七一〇〇番
營業部電話 浪花三〇〇番 四四八番 四四九番 四五〇番